

公益財団法人山口市文化振興財団
の 経 営 状 況 説 明 書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定に基づき、公益財団法人山口市文化振興財団に係る令和 7 年度の事業の決算、及び令和 8 年度の事業の計画に関する書類を作成したので、同項の規定により市議会に提出する。

令和 8 年 9 月 7 日提出

山口市長 伊 藤 和 貴

目 次

令和 7 年度事業報告書及び決算書

1	事業報告	
(1)	事業概要	1
(2)	企画事業	2
(3)	育成・支援事業	3
(4)	調査研究事業	5
(5)	情報収集・提供事業	5
(6)	企画事業一覧	6
2	受託施設利用状況	
(1)	山口市民会館	26
(2)	中原中也記念館	27
(3)	山口情報芸術センター	28
3	庶務事項	
(1)	役員に関する事項	33
(2)	評議員に関する事項	34
(3)	登記及び届出	35
(4)	公益法人の運営体制の充実をはかるための取組	35
	・貸借対照表	36
	・正味財産増減計算書	37
	・正味財産増減計算書内訳表	38
	・財務諸表に対する注記	39
	・附属明細書	41
	・財産目録	42
	・監査報告書	43

令和 8 年度事業計画書及び予算書

I	基本目標	44
II	基本方針	44
III	個別事業計画	44
1	企画事業	44
2	育成・支援事業	45
3	調査研究事業	46
4	情報収集・提供事業	46
5	施設の管理運営受託事業	47
6	その他法人の目的を達成するために必要な事業	47
7	企画事業一覧	48
	・予算書(正味財産増減計算書ベース)	59
	・予算書(正味財産増減計算書ベース)内訳表	60
	・資金調達及び設備投資の見込みについて	61

令和 7 年 度

事業報告書及び決算書

1 事業報告

(1) 事業概要

「山口市における文化の振興を図るため、企画事業を実施するとともに、市民の自主的かつ創造的な文化活動を支援促進し、もって個性豊かな地域社会の形成と市民生活の向上に寄与する」という財団設立時の趣意書に掲げる目的を達成するため、事業開始 30 年目を迎えた令和 7 年度において、以下の事業を実施しました。

① 定款第 4 条第 1 号 市民の文化振興に関する事業の企画実施（以下「企画事業」という。）

山口市から管理運営を受託している山口市民会館、中原中也記念館、山口情報芸術センターをはじめ、市内にある他の文化施設等を活用し、演劇公演、公開講座、展示、展覧会、教育普及事業等を、年間を通して実施しました。

② 定款第 4 条第 2 号 市民の文化活動の育成及び支援（以下「育成・支援事業」という。）

当財団の目的及び事業に賛助する市民との機能的な連携を図るため、平成 9 年度に発足した「公益財団法人山口市文化振興財団友の会“Ars Nova Yamaguchi”」の会員加入促進に努めました。

また、市民の自主的かつ創造的な文化活動を助成する「市民文化活動支援事業」を継続して実施し、市民の自主的な文化活動を積極的に支援することで、山口市の文化振興を図りました。

③ 定款第 4 条第 3 号 文化振興に関する調査研究（以下「調査研究事業」という。）

山口市所管課と連携した関係資料の調査、収集、複製の製作等により中原中也研究を推進するとともに、自主企画展事業に関する調査及び研究を行いました。

④ 定款第 4 条第 4 号 文化に関する情報の収集及び提供（以下「情報収集・提供事業」という。）

自主企画事業を広く市民に情報提供する情報誌として、「a n y」を年間 4 号発行いたしました。

また、山口市民会館においては施設における催物案内を、中原中也記念館においては中原中也研究に関わる情報提供のための館報を発行いたしました。

⑤ 定款第 4 条第 5 号 文化施設の管理運営（以下「施設管理受託事業」という。）

受託施設の維持管理業務として施設の安全及び保守を図るとともに、施設の利用促進等を

図るための利用許可業務、利用料及び観覧料徴収等の受付業務を行いました。

（２） 企画事業

山口市からの管理運営受託施設である山口市民会館、中原中也記念館及び山口情報芸術センターにおいて、各施設の機能を生かしつつ、文化振興に関する各種企画事業を実施し、文化に触れる機会、参加する機会の拡充を図りました。

① 事務局

日本とルーマニアの国際共同制作作品「佐々木蔵之介 ひとり芝居「ヨナ」」では、暗く孤独のなかで抗う人間の様を描いた本作において、名優・佐々木蔵之介が紡ぎ出す研ぎ澄まされた演技により、経験したことのない演劇体験を観客にもたらしめました。

また、「DYNAMIC 賢者の音Ⅳ～児玉隼人トランペット・リサイタル～」では、世界が注目し始めた若手演奏家を招いてお届けするコンサート・シリーズ第４弾として、これから世界へ羽ばたく若きトランペッター・児玉隼人のコンサートを行い、ピアニストの高木竜馬との共演や、山口市立小郡中学校吹奏楽部との合奏など、多彩な内容のコンサートを開催することができました。開演前には大殿小学校合唱部によるロビーコンサートを実施したほか、市内の小学校、特別総合支援学校にてミニコンサートも行いました。

このほか、初見の台本読み合わせライブ「岩井秀人の「いきなり本読み！」」をはじめ、様々な事業を実施するとともに、広域的かつ幅広い年齢層を対象とした関連事業を行うことで、舞台芸術などに触れる機会の提供を行いました。

② 山口市民会館

「小林愛実ピアノ・リサイタル」では、昨年につき２回目となる今回の公演も大勢の方が来場され、天才的技巧と繊細な表現力は多くの聴衆を魅了しました。

また、「山口県交響楽団創設 70 周年記念演奏会」では、満席で盛大に開催され、メインプログラムの「第九」では、市内の学生を中心とした合唱団の若さあふれる歌声により、会場が大きな感動に包まれました。

このほか、映画上映会を複数回開催したほか、ニューイヤーバンドフェスティバルや市民コンサートなど、たくさんの方にご参加いただけるような事業を実施しました。

③ 中原中也記念館

第２２回テーマ展示として、「郵便で御免下さいー中原中也の手紙」を開催し、小林秀雄や安原喜弘ら友人や母・フクに宛てた手紙を紹介しながら、手紙を通して見えてくる中也の意外な一面と、「手紙」が持つ面白さに迫りました。

また、中也と朗読の関係について、急速に普及しつつあったラジオ放送との関わりなども含めた幅広い観点から探る特別企画展「中原中也の〈声〉—朗読とラジオ放送」などの企画展示のほか、展示関連イベント、公開講演や創作ワークショップを開催するなど、多様なアプローチから中也の詩の世界に触れる機会を提供しました。

また、文豪ストレイドッグス×中原中也記念館コラボ、連携イベントを実施し、「文豪ストレイドッグス」に登場する中原中也と詩人・中原中也を解説するなどしたパネル展示やフォトスポット設置のほか、狐の足あとではパネル展示やフォトスポットの設置、期間限定のカフェメニューを提供することで多くの来館につなげることができました。

④山口情報芸術センター

オーストラリアを拠点に活動するバイオ・アーティストのオロン・カツツらによる、自然から切り離した食にまつわるテクノロジーの是非を問う展覧会「PROJECT MRT-Natureless Solution／太陽と土と糞から切り離したテクノロジーの再考」では、地域の大学からの技術連携、食品産業、地元農業のノウハウのリサーチなど、地元の多様な主体とコミュニケーションを図るとともに、地元地域の食料や資材の提供を受けるなど協力を得ながら作品制作を進めることができました。また、会場では、はなっこりの水耕栽培など食にまつわる最新技術を見学することができたため、普段アートに触れる機会が少ない方にも興味関心を持っていただく機会とすることができました。

次に、「振子びじん＋ YCAM 新作パフォーマンス せいせいのせんせい」では、振子びじんをはじめ、多分野で活躍するアーティストやクリエイターとともに制作した、子どもたちに未来を問いかける体験型パフォーマンスにより、人と AI がどう付き合っていくべきか立ち止まって未来を考えるきっかけを提案しました。

このほか、教育普及に関する企画実施や、過去作品の市内での展示など様々な事業を実施し、たくさんの方にアートに触れていただく機会を創出するとともに、これまで同センターが培ってきた知見を活かし、山口市中心市街地活性化推進室や山口市教育委員会との連携事業を実施し、山口市の教育やまちづくりに貢献しました。

（３） 育成・支援事業

財団の目的及び事業を賛助する市民等を組織化するため、平成９年度に発足した財団友の会の継続とともに、市民の文化活動に助成金を交付して支援する「市民文化活動支援事業」を行いました。

① 友の会の組織化と運営

財団の目的及び事業に賛助する市民と機能的な連携を図るために発足した「公益財団法人山口市文化振興財団友の会 Ars Nova Yamaguchi」（呼称：エニー）の会員加入促進に努める

とともに、積極的な情報提供を行いました。

- ・発足時期 平成9年4月1日
- ・会費 入会金（更新時には不要）：500円、年会費：1,500円
- ・会員特典 チケットの優先予約・割引購入、チケット・情報資料の無料郵送
ワイカムシネマ及び中原中也記念館の招待券贈呈
- ・会員数（令和8年3月31日現在）1,698名（参考：前年3月31日現在 1,703名）

② 市民文化活動支援事業

営利を目的としない個人、団体等が行う文化事業に助成する事業として、審査を経た15件に助成を行いました。

- ・実施期間 令和7年6月1日～令和8年2月28日
- ・応募件数 16件（うち1件辞退）

助成団体一覧

	申請者名	申請事業の名称
1	山口日独協会 フランツ・エムデ	クラシック音楽の演奏会
2	明日を紡ぐ大地の会 福島 光子	2025市民みんなの文化祭
3	山口おごおり昔話研究会 右田 朱実	英訳紙芝居をミニ絵本で国際交流に活用 重源の紙芝居の製作のための調査 他
4	シュルンマーリート インターナショナルコンサートの会 中島 智栄子	スイス民族音楽体験コンサート ～アルプスの風を感じて～
5	山口鷺流狂言保存会 会長 柏木 享	山口鷺流狂言保存会 令和7年定期公演 ～伝承される芸能で山口の魅力を高める～
6	MRD（マングースレコード） 福田 英三	YOUTH MEETS WORLD
7	中野 聡	ご近所ムネアツ建築 山口モダニズム建築散歩のおすすめ
8	日伊協会YOVe' ST（ヨベスト）山口 ロベルト・ピビリ	日伊合同写真展Paesi（パエーシ）2025
9	山口国際交流芸術祭実行委員会 上原 久生	山口国際交流芸術祭～EU芸術祭～
10	徳地人形浄瑠璃保存会 池田 大乘	酒蔵で「本物の文楽」を体験しよう！（仮題） ～紙の道が届けてくれた徳地の伝統芸能～
11	Par Coeur（パークール） music planning 川手 艶子	“Let's SDGs！” 楽しもう・考えよう・未来へつなげよう ～バンブーミュージック de stop 気候変動～
12	Do a Ftont 蔵田 章子	発酵と美術と山口

13	藤川 哲	ビエンナーレ報告会ーヴェネチア・ビエンナーレ 2022・2024を振り返る
14	山口オペラアカデミー 白岩 洵	山口オペラアカデミー ー第6回オペラセミナー・コンサート
15	OC BALLET ACADEMY 豊原 千容	OC BALLET ACADEMY 8th Concert

(4) 調査研究事業

① 中原中也研究

関係資料の調査、収集、複製の製作等により、中原中也研究を推進しました。

② 自主企画事業に関する調査及び研究

事業企画の研究のため、公演ごとのアンケート調査を随時行いました。

(5) 情報収集・提供事業

① 山口文化情報誌「a n y」の発行

財団の事業を広報し、収集した市内及び周辺の文化情報を定期的に提供する情報誌として、「a n y」を年間4号発行しました（第131～134号、各A4版6,500部）。

② 「中原中也記念館 館報」第31号の発行

中原中也記念館の年間活動記録、新資料の紹介、関係者の寄稿などを掲載した「中原中也記念館 館報」の第31号を発行しました（令和8年3月31日発行、A4版、2,500部）。

③ ホームページによる情報提供

財団及び山口市民会館、中原中也記念館、山口情報芸術センターのウェブサイトにより、イベント情報等を随時発信しました。

企画事業一覧

財団事務局

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
松山千春コンサート・ツアー2025 春	4月23日(水) 場所:山口市民会館	高い歌唱力と大らかな歌声で多くのファンから愛される歌手、松山千春のコンサート・ツアーを開催しました。 ※ラグタイム、キャンディプロモーション広島との共催	1,433人	9,900円
オペラシアターこんにゃく座 オペラ「ルドルフとイッパイアッテナ」	5月18日(日) 場所:山口市民会館	さいとうひろし 斉藤 洋 原作の『ルドルフとイッパイアッテナ』シリーズ第1作目を、オペラシアターこんにゃく座がオペラ化した舞台を上演しました。 ※こどもステーション山口との共催	267人	一般3,500円 25歳以下2,500円
いわいひでと 岩井秀人の 「いきなり本読み！」	7月12日(土) 場所:山口情報芸術センター	劇団ハイバイ主宰の演出家・俳優である岩井秀人が進行・演出を務め、集められた俳優たち（岸井ゆきの、佐藤二朗、春本ヒロ）が、読んだことのない台本を観客の前で「いきなり本読み！」させられてしまう“初見の台本読み合わせライブ”を開催し、演劇作品の創作過程を垣間見ることができる満足度の高い公演となりました。	337人	お前も本読み！ シート22,000円 最前列15,800円 一般5,800円 25歳以下1,000円 ※障がい者割引あり
【関連】 上映会+トーク 岩井と「〇〇」を見よう！	7月10日(木) 場所:山口情報芸術センター	劇団ハイバイの過去作品「て」の映像を鑑賞し、劇団ハイバイ主宰の岩井秀人による質疑応答形式のトークイベントを実施しました。	17人	1,000円
【関連】 「フレフレのモロモロ」 ワークショップ	7月11日(金) 場所:山口情報芸術センター	参加者自身の身に起こった出来事をその場で即興演劇にしてみるワークショップを実施。演劇経験者から未経験者まで幅広い世代が参加していました。	14人	3,000円
【関連】 「ちょっといきなり本読み！」ワークショップ	7月14日(月) 場所:スナック BRICK(湯田温泉 1-10-19)	岩井の進行演出のもと、参加者が“いきなり本読み”にチャレンジするワークショップを実施し、遊びながら楽しく演劇を学ぶことができる機会となりました。	5人 見学5人	3,000円

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
松元ヒロ・ソロライブ 2025	7月13日(日) 場所:山口市民会館	政治や社会問題に鋭く切り込むネタが持ち味の芸人・松元ヒロによるソロライブを上演しました。 ※こどもステーション山口との共催	195人	3,200円
ゆうくんとマットさんの 「かいじんハテナ？」	7月26日(土) 場所:山口情報芸術センター	数々の名作絵本を舞台化してきた、絵本の読み聞かせユニット「ゆうくんとマットさん」による親子向け舞台公演を行いました。スズキコージの絵が強烈なインパクトを残す、怪人と少年の不思議な交流を描いた絵本『かいじんハテナ?』を、チエコを拠点に世界で活躍する人形劇師・沢則行 ^{さわのりゆき} の人形や、影絵や歌を取り入れて舞台化。劇中に観客が舞台上でクイズを出題するなど、参加型の観劇体験で盛り上がりました。	206人	一般3,000円 高校生以下500円 親子ペア3,300円 ※障がい者割引あり
【関連】 ゆうくんとマットさんの 「おはなしキャリーボックス」	①7月25日(金) 場所:山口保育園 ②7月27日(日) 場所:山口情報芸術センター	公演前日に山口市内の保育園に出張して、公演翌日にはYCAM館内で、絵本の読み聞かせを実施し、多くの親子連れでにぎわいました。	①130人 ②42人	無料
ピアノカの魔術師	9月14日(日) 場所:山口県教育会館	ピアノカを使って、今まで想像もしなかった音色や奏法を披露するピアノカの魔術師によるコンサートを開催しました。 ※こどもステーション山口との共催	253人	一般3,500円 25歳以下2,000円
MYSTERY NIGHT TOUR 2025 稲川淳二の怪談ナイト	11月3日(月・祝) 場所:山口市民会館	怪談爺こと、稲川淳二による怪談ナイト。山口では秋にとっておきの怪談話を持ってきてくれました。 ※夢番地広島との共催	527人	6,600円
山口薪能	11月3日(月・祝) 場所:野田神社能楽堂	山口市に残る歴史的文化遺産である野田神社能楽堂で山口薪能を開催。能舞台の周囲にかがり火を灯す、その厳かで幻想的な空気と、狂言師・野村萬斎や能楽師・栗谷明生らが創り出す舞台の表現の高さに、満員御礼の観客は圧倒されました。 ※山口薪能実行委員会との共催	520人	S席10,000円 A席8,000円 B席5,000円／学生1,500円

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
佐々木蔵之介 ひとり芝居 「ヨナ-Jonah」	11月8日(土)・9日 (日) 場所:山口情報芸術セン ター	大きな魚の腹に丸のみされた後、この世に戻った (復活した)という聖書のヨナのエピソードにな ぞらえて創作された、ルーマニアの国民的作家マ リン・ソレスク作の一人芝居「ヨナ」を、佐々木 蔵之介出演、ルーマニアの巨匠シルヴィウ・プル カレーテ演出で、日本とルーマニアの国際共同制 作作品として上演。暗く孤独のなかで抗う人間の 様を描いた本作は、名優・佐々木蔵之介が紡ぎ出 す研ぎ澄まされた演技により、経験したことのない演劇体験を観客にもたらししました。	8日 366人 9日 362人	一般7,000円 65歳以上・障がい者6,500円 25歳以下3,500円
人形劇団プーク「スイミー ／ヤン助とヤン助とヤン助 と」	11月16日(日) 場所:山口市民会館	長く読まれ続ける「スイミー」が人形劇団プーク の手により人形劇に。美しい海の世界のお話が目 の前に広がりました。 ※こどもステーション山口との共催	238人	2,800円
おもいつきの声と色 オリジナル紙芝居の上演会	12月5日(金) 場所:クリエイティブ・ スペース赤れんが	^{こじまひじり} 俳優・小島 聖 と ^{ひらまつあさ} 画家・平松麻の二人が始めた声 と色の実験室「おもいつきの声と色」。二人で創 作したオリジナルの物語の紙芝居が4作品朗読さ れました。山口市在住のピアニスト・高木律子の ピアノ演奏で、物語に寄り添う音楽を提供。平松 の個性あふれる絵の世界と、小島の声による表 現、そして高木による音楽が、聴くもの見るもの を、不思議な紙芝居の世界へと観客いざないまし た。	46人	一般3,000円 障がい者割引 2,500円
【関連】 ワークショップ「声と色の 実験室」	①12月6日(土) 場所:山口情報芸術セン ター ②12月7日(日) 場所:山口情報芸術セン ター	厚紙に1人ずつ様々な色で絵を描き、それを最後 に紙芝居にして朗読するワークショップを行いま した。①は物語も創作する、絵と物語の創作ワー クショップを行いました。②は小島と平松が創作 したオリジナルの物語を、最初に絵を見ずに朗読 を聴き、そのときの印象をもとに絵を創作。最後 にみんなの絵を紙芝居の枠にはめ込んで上演する ワークショップ。どちらもこの日この時間でしか 誕生しえなかった唯一無二の紙芝居となりました。	①9人 ②13人	無料
DYNAMIC 賢者の音IV～ ^{こだま} 児玉 ^{はやと} 隼人トランペット・リサイ タル～	12月21日(日) 場所:山口市民会館	まさに今、世界が注目し始めたばかりの、国際的 に目覚ましい活躍を遂げる演奏家を招いてお届け するコンサート・シリーズ。第4弾では、2024 年日本管打楽器コンクール優勝、これから世界へ 羽ばたく若きトランペッター・児玉隼人(16歳) のコンサートを行いました。これまでのシリーズ と同様に当日のロビーコンサートも実施しまし た。	1,165人 ロビーコ ンサート 170人	一般3,000円 ペア5,600円 学生1,000円

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【関連】 学校アウトリーチ	12月19日(金) ①場所:山口市立嘉川小学校 ②場所:山口県特別総合支援学校	関連企画として、小学校を訪問してのミニコンサートの実施を行い、両校ともに、音楽にじっと耳と傾ける子どもたちや質問コーナーで積極的に質問する子どもたちの姿を見ることができました。	①340人 ②240人	無料
【関連】 トランペット講習会	12月20日(土) 場所:山口市民会館	児玉隼人を講師に迎えてトランペット講習会を実施。小学3年生から大学生まで幅広い年齢層の受講者が集まりました。	受講9名 聴講6名	無料
パペットシアターゆめみトランク「URASHIMA」	令和8年1月17日(土) 場所:山口市民会館	パペットシアターゆめみトランクが、「浦島太郎」を原点に立ち返り、現代的な解釈で舞台にした作品を上演。子どもだけではなく大人も楽しめる内容に誰もが魅了されました。 ※こどもステーション山口との共催	120人	一般3,500円 25歳以下2,000円
ウルフルズ ライブツアー 2025-2026「ツーツーウラ ウラツー シーズン2」	令和8年2月15日(日) 場所:山口市民会館	「ガッツだぜ!!」「笑えれば」「バンザイ～好きでよかった～」など数々のヒット曲を生み出してきたウルフルズのコンサートを開催しました。パワフルなライブに観客は最後まで総立ちで、熱気あふれるコンサートとなりました。 ※エフエム山口との共催	1,159人	プレミアム席 9,000円 通常席8,000円
劇団さんぽ 「イノシシと月」	令和8年3月14日(土) 場所:山口情報芸術センター	福岡の劇団による福岡の昔話を題材にしたお芝居を上演。お月様を元気づけようと奔走する動物たちの心温まる物語を開催しました。 ※こどもステーション山口との共催	130人	一般 2,800円

山口市民会館

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
映画上映会 「はたらく細胞」	5月24日(土)	上映から日数は経過していましたが、映画館で鑑賞できなかった方々から、喜びの声を頂きました。	253人	一般 1,500 円
こばやしあいみ 小林愛実 ピアノ・リサイタル	5月31日(土)	昨年に続き2回目となる今回の公演も大勢の方が来場されました。天才的技巧と繊細な表現力は多くの聴衆を魅了しました。	1,272人	一般 4,000 円
DRUM TAO 2025 「THE BEST」	6月22日(日)	結成 32 年目となる DRUM TAO が、これまでの集大成ともいえる BEST 的なステージパフォーマンスを披露し、例年どおりたくさんの方々にご来場いただきました。	約 1,100 人	SS 席 8,300 円 S 席 6,900 円
ジョイントコンサート 山口県立大学吹奏楽団 BLAZE×山口大学文化会吹奏楽部合同演奏会	7月6日(日)	ゲストに世界的サクソブレーヤーの須川展也氏を迎え、前回は大幅に上回る観客で大盛況となりました。来場者アンケートでは今後の継続を期待する声が寄せられました。 新たな試みとして行った中庭コンサートやキッチンカーによる販売も好評でした。	約 1,000 人	一般 1,200 円
映画上映会 「映画ドラえもん のび太の絵世界物語」	8月30日(土)	夏休みの終わりに子供向けの映画上映会を開催しました。予想を下回る集客となりましたが、親子で同じ時間を過ごせて夏の思い出になったと、喜びの声を数多くいただきました。	254人	一般 1,500 円
宮川彬良&グランフィル 祝演奏会	10月5日(日)	山口市誕生 20 周年を記念して「宮川彬良&グランフィル祝演奏会」を開催しました。 60 名のオーケストラが宮川彬良作曲、編曲の懐かしの曲を演奏し、公演のラストには 200 名の合唱団がオーケストラと『きずな』を歌い上げました。	約 1,300 人	一般 6,000 円
映画上映会 「国宝」	10月11日(土)	空前の大ヒットを記録した作品の上映という事もあって、チケット発売開始前から反響が大きく、これまでの上映会とは桁違いに大勢のお客が来場され、映画上映会の継続を望む声が多くありました。	1,755人	一般 1,500 円

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
山口県交響楽団創設 70 周年 記念演奏会	1 2 月 1 4 日(日)	70 周年となる記念演奏会は満席となり、盛大に開催されました。 メインプログラムの「第九」では、市内の学生を中心とした合唱団の若さあふれる歌声により、会場が大きな感動に包まれました。	1,500 人	一般 1,500 円
山口きずな音楽祭 vol.10+7 LE VELVETS LIVE	1 2 月 2 5 日(木)	今年で 17 回目となる「山口きずな音楽祭」男性ヴォーカルグループ「LE VELVETS」の圧倒的な歌声をお届けするとともに、70 名のクリスマス市民クワイアとの共演も圧巻でした。	約 800 人	一般 6,000 円
第 28 回 ニューイヤーバンドフェス ティバル 2026	令和 8 年 1 月 2 4 日 (土)	小学生から一般の団体まで、幅広い年齢層が参加し、クラシックや映画音楽、歌謡曲、吹奏楽曲など、様々な曲を披露しました。 アンサンブルコンテスト中国大会に出場する 4 団体の演奏、小郡地域の生徒が集まった小郡合同バンドの演奏もあり、吹奏楽、弦楽、マーチング、管弦楽と多様な演奏が行なわれました。	約 1,000 人	無料
映画上映会 「父と僕の終わらない歌」	令和 8 年 2 月 1 1 日 (水・祝)	アルツハイマー型認知症の父とその息子という、シニア世代の方にとって身近な内容だったため、チケット発売から上映までの期間が 1 ヶ月と短かったにも関わらず、大勢の方が来場されました。	456 人	一般 1,500 円
映画上映会 「おいしい給食 炎の修学旅行」	令和 8 年 2 月 2 3 日 (月・祝)	劇場版 4 作品目となる本作は、過去 3 作品を上映した経緯もあって、楽しみにされていた方が多く、集客こそ振るわなかったものの、上映終了後に来場者の方々から熱いコメントを数多くいただきました。	226 人	一般 1,500 円
第 53 回市民コンサート	令和 8 年 3 月 1 5 日 (日)	今年は、独唱、ピアノ独奏、管楽独奏（フルート）、童謡、合唱、管楽アンサンブル（木管八重奏）が出演しました。 山口ジュニアオーケストラは小学生の個人参加もあり、総勢 113 名による見事な演奏を披露することができました。	850 人	無料

中原中也記念館

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
企画展示及び関連行事				
第 22 回テーマ展示 「郵便で御免下さい——中 原中也の手紙」	2 月 14 日(金) ～令和 8 年 2 月 15 日 (日) ※特別企画展期間を除 く。	中也は筆まめで、常に切手や便箋を持ち歩き、友人 や家族に向けてたくさんの手紙を書き送っていま す。中也にとって手紙とは、直接自分と相手とをつ なぐ、自己表現の一つでもありました。 本展では、小林秀雄や安原喜弘ら友人や母・フクに 宛てた手紙を紹介しながら、手紙を通して見えてく る中也の意外な一面と、「手紙」が持つ面白さに迫 りました。	26,684 人	
企画展 I 「中也と横浜」	4 月 16 日(水) ～7 月 27 日(日)	中也の祖父・助之は、山口から上京し、その娘であ る中也の母・フクは横浜で生まれ、少女時代の思い 出を中也に語り聞かせていたことから、中也は横浜 の地に親近感を抱き、上京後にたびたび訪れていま す。 本展では、中也の祖父・母と横浜とのつながりや、 中也が訪れた昭和初期の横浜の風景、横浜を舞台に した作品などを通じ、中也が抱いていた横浜への思 慕に迫りました。	10,031 人	
特別企画展 「中原中也の〈声〉——朗読 とラジオ放送」	7 月 31 日(木) ～10 月 5 日(日)	中也の詩は朗読されることでその魅力が際立つと 言われ、中也自身も朗読を好み聴衆に強い印象を与 える独特な読み方をしていたようです。また、中也 は、詩を構成する一要素として、朗読を重要視して いました。 本展では、中也と朗読の関係について、急速に普及 しつつあったラジオ放送との関わりなども含めた 幅広い観点から探りました。	4,797 人	
【関連】 特別企画展連動企画 CHUYA STATION 2025	8 月 15 日(金)～	いただいた質問にラジオ番組風に答える音声コン テンツを YouTube で公開しています。第 1 回「中 也の好きな色は？」、第 2 回「中也は兄弟と仲が良 かった？」、第 3 回「中也の趣味は？」「中也が観 ていた映画は？」。	再生 518 回	
【関連】 特別企画展プロムナード・ト ーク	8 月 17 日(日)、 9 月 20 日(土)	特別企画展の会期中に、展示担当職員による展示解 説を行いました。	14 人	

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
企画展Ⅱ 「中也、この一篇——「汚れ つちまつた悲しみに……」」	10月8日(水) ～令和8年4月19日(日)	中原中也の代表作をじっくりと味わうシリーズ企画、第5回は中也の代表作「汚れつちまつた悲しみに……」を紹介。同じ言葉を何度も繰り返すリフレインの技法や、七五調のなかに「汚れつちまつた悲しみに」とあえて八音を入れる独特のリズム構成など、中也の技が光る一篇です。 本展では、作中で用いられている技法をはじめ、詩の背景などさまざまな角度から作品を読み解きます。	11,295人 ※3月末時点	
第23回テーマ展示 「詩集『在りし日の歌』」	令和8年2月18日(水) ～11月29日(日) ※特別企画展期間を除く。	第二詩集にして遺作となった詩集『在りし日の歌』には、「骨」「一つのメルヘン」「月夜の浜辺」といった中也の代表作など、全58篇が収められています。 本展では、『在りし日の歌』編集の背景をたどるとともに、収録詩の鑑賞などを通じて、詩集『在りし日の歌』の魅力を紹介しています。	3,369名 ※3月末時点	
屋外展示	前期5月～10月 後期11月～令和8年4月	中庭で、今年のテーマ「朝の詩」にちなんだ中也の詩を紹介しました。	—	
特別展示				
震災復興応援企画	4月1日(火) ～令和8年3月31日(火)	中原中也記念館と福島市およびNPO法人「創る村」との交流事業を紹介しました。	28,519人	
第30回中原中也賞	4月16日(水) ～5月25日(日)	受賞作品『生きているものはいつも赤い』と著者(高村而葉)を紹介しました。	4,088人	
さようなら旧市庁舎プロジェクト「ハシヲワタス」関連展示	5月23日(金) ～6月1日(日)	中也が山口師範学校附属小学校に通っていた時期の答案用紙、教育手帳を展示しました。	1,120人	
第10回「ぼうしの詩人賞～あつまれ！未来の中也たち！～」入選作品展示	12月2日(火) ～令和8年2月23日(月・祝)	「ぼうしの詩人賞」の入選作品を展示しました。	4,245人	
イベント等				
温泉街の朗読会	4月5日(土)、6日(日)	湯田温泉白狐まつりのイベントとして、自由参加の朗読会を共催実施しました。	—	無料
中原中也生誕祭「空の下 の朗読会」	4月29日(火・祝)	第一部は、詩の朗読を好んだ中也に倣い、自作や愛読の詩を朗読する自由参加の朗読会を、第二部は、 なかいともひこ 中井智彦(歌手・俳優)によるミニライブを行いました。 このほか、朗読を動画でX(旧Twitter)に投稿いただく「中也web朗読会」などを行いました。	230人	無料

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
文豪ストレイドッグス×中原 中也記念館コラボ、連携イ ベント	5月8日(木) ～6月30日(月)	「文豪ストレイドッグス」に登場する中原中也と 詩人・中原中也を解説するなどしたパネル展示や フォトスポット設置を行いました。狐の足あとで はパネル展示やフォトスポットの設置、期間限定 のカフェメニューを提供、アニメイトイオン防府 では記念館で押印したスタンプカードを持参し文 ストグッズ 1,500 円以上購入でオリジナルグッズ をプレゼントしました。	来館者数 6,115 人	
さようなら旧市庁舎プロジ ェクト「ハシヲワタス」参 加展示 中原中也の「恩師」後藤信 一	5月23日(金) ～6月1日(日) 場所:山口市役所旧庁舎	山口大学教育学部の学舎として建設され、市庁舎と して受け継がれた建物が解体されるまでの 10 日間 に行われたイベントに参加し、山口師範学校学生で 教育実習生として中也のいた学級を担当し、中也に 影響を与えた後藤信一を取り上げた展示を行いました。	—	
中也忌、関連イベント	10月18日(土)～22日 (水)	経塚墓地(吉敷)において一般参加を募った墓前祭 を行い、館内、郵送、ウェブフォームで募集したメ ッセージを墓前にお供えしました。関連イベントと して、山口県立大学学生との共催企画「メイシ交換 会」や非収蔵図書資料のブックリサイクルを行った ほか、狐の足あとでは期間限定のカフェメニューを 提供しました。	—	無料
教育普及事業				
第 10 回ぼうしの詩人賞 ～あつまれ！未来の中也た ち！～	募集： 7月上旬～10月5日 (日) 表彰式・朗読会： 12月6日(土)	帽子をかぶった中也の肖像写真のイメージから名 付けられた「ぼうしの詩人賞」。山口市内の小・中 学校に在籍する児童・生徒を対象に、「中原中也」 や「詩」に触れる機会をつくるため創設したもので、 第 10 回を迎えました。	応募 304 篇 入選 9 篇 表彰式・朗 読会 40 名	
【関連】 ぼうしの詩人賞 10 周年記念 ワークショップ「ねえ 詩っ て おもしろいっちゃん や！？」	8月3日(日) 場所:湯田地域交流セン ター	午前の部は小学 1～3 年生対象の「オノマトペをか んじよう！」、午後の部は小学 4～中学 3 年生対象 の「詩のおもしろさを見つけよう！」を開催しまし た。	参加・見学 30 人	無料
【関連】 ぼうしの詩人賞 10 周年記念 朗読会	12月6日(土)	表彰式・入選作品朗読会に引き続き、これまでに入 選された方に参加いただいた朗読会を開催しまし た。	参加・見学 40 人	無料
【関連】 ぼうしの詩人賞 10 周年記念 作品集	作成： 令和 8 年 2 月 28 日(土) 配布： 令和 8 年 3 月～	過去 10 回の入選作品を収録した作品集を作成し、 関係者や市内施設へ配布しました。	—	無料
博物館実習受入	8月19日(火)～23日 (土)	博物館に関する科目の単位を履修済又は履修中で、 文学館に関心のある者を対象に、資料の収集・整理・ 保存、調査・研究、企画・展示活動、教育普及活動 および博物館の運営・管理に関する講義・実務実習 などを実施しました。	3 人	—

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
公開講演	9月6日(土) 場所:セントコア山口	「中原中也の会」との共催により、歌人の ^{ふくしまやすき} 福島泰樹によるパフォーマンス「中原中也、復活の歌」を開催しました。	86人	1,000円 学生 500円
中原中也を読む会	毎月第4金曜日	テーマに沿った中也の詩を読み込んだり、学芸員の解説とともに展示の見学をするなど、気軽におしゃべりしながら、詩の世界を楽しく味わうことができました。	94人	無料
その他、全般事項				
和田健旧蔵資料調査研究 和田健読本編集委員会	4月1日(火) ～令和8年3月31日 (火)	詩人・郷土文学研究家の和田健が所蔵していた資料の共同研究(山口市、山口県立大学)およびその研究成果としての『和田健読本』刊行に向けた編集委員会に協力しました。	—	
中原中也記念館運営協議会	第1回:4月30日(水) 第2回:11月16日(日) 場所:防長苑	第1回は令和6年度事業報告、令和7年度事業計画などを議事に、第2回は令和7年度事業報告(上半期)、令和8年度事業計画を議事に開催しました。	—	
瀬戸内文学館連絡協議会総 会、学芸員・担当者研修会	総会: 6月6日(金) 研修会: 令和8年1月16日(金) 場所:セントコア山口	概ね瀬戸内海に面する地域に所在する文学館15館で構成する協議会を、中原中也記念館が会長館(令和7～8年度)として開催しました。	—	
「中原中也研究」第30号	8月31日(日)発行	中原中也記念館の機関誌として、年1回発行します。今号の特集は「詩の翻訳・文学の翻訳—中原中也英訳から出発して」および「昭和文学と同人誌—坂口安吾と中原中也」。	—	2,000円
館報第31号	令和8年3月31日(火)	寄稿、展示概要、新収蔵資料紹介、記念館ニュース、主なできごとなどを内容に発行しました。	2,500部	無料

山口情報芸術センター〔YCAM〕

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
アート事業				
scopic measure #17: マヤ・エリン・マスダ Ecologies of Closeness 痛みが他者でなくなるとき	7月5日(土) ～11月2日(日)	気鋭のアーティストを紹介する展示シリーズ 「scopic measure」の第17弾として、ベルリンを 拠点に活動するアーティスト、マヤ・エリン・マス ダによる展覧会を開催し、放射線による皮膚の変容 や、汚染に晒された動物や土地に起こる変化にまつ わるリサーチをもとに制作した新作を中心に展示 しました。	4,967人	無料
【関連】 アーティストトーク	7月5日(土)	アーティスト／リサーチャーのマヤ・エリン・マス ダによるトークイベントを実施しました。	48人	
【関連】 ギャラリーツアー	7月6日(日)、8月3 日(日)、9月28日 (日)、10月12日 (日)、11月2日(日)	キュレーターやエデュケーターとともに作品を鑑 賞するツアー形式のイベントを実施しました。	13人	
【関連】 サンカクトーク	7月19日(土)、 8月2日(土)、 9月27日(土)	作品を鑑賞し考えたことを、参加者同士で共有する ワークショップを実施しました。	26人	
【関連】 あわいまあい	8月16日(土)、11月 1日(土)	音と皮膚感覚に焦点をあてた体験を言葉で共有し、 互いに聴き合うワークショップを実施しました。	18人	
Yamaguchi Seasonal 2025 坂本龍一＋YCAM InterLab Forest Symphony	8月8日(金) ～11月30日(日) 場所:常栄寺	音楽家／アーティストの坂本龍一と YCAM のコラ ボレーションによるインスタレーション作品を、 「雪舟庭」で知られる山口市の常栄寺で展示しまし た。	11,608人	常栄寺拝観料 500円
【関連】 ギャラリーツアー	8月24日(日)、9月 21日(日)、10月26日 (日)、11月9日(日)、 11月30日(日)	YCAM のスタッフとともに作品を鑑賞するツアー 形式のイベントを実施しました。	36人	
オロン・カツ＋イオナツ ト・ズール＋スティーブ・ベ リック PROJECT MRT—Natureless Solution／太陽と土と糞から 切り離したテクノロジーの再 考	10月11日(土)～令和 8年2月23日(月・祝)	オーストラリアを拠点に活動するバイオ・アーティ ストのオロン・カツ、イオナツト・ズール、ステ ィーブ・ベリックによる新作インスタレーションを 公開する展覧会を開催しました。	11,926人	無料

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【関連】 アーティストトーク	10月11日(土)	展覧会の参加アーティストが、作品制作の過程や山口でのリサーチや、YCAM とのコラボレーションについて触れながら、作品に込めた思いを語りました。	26 人	
【関連】 PROJECT MRT ガイドツアー ー 切り離したものを耕す	10月17日(金)、11月16日(日)、12月7日(日)、令和8年1月17日(土)、2月21日(土)	「自然と社会の分断」とは何かを考える展覧会のためのガイドツアーとして、YCAM スタッフとともに展示をめぐり、多角的な視点からそのテーマを体験し、グループディスカッションを行いました。	28 人	
【関連】 ハンズオンワークショップ	10月12日(日)、11月15日(土)、12月6日(土)、令和8年1月10日(土)、2月22日(日)	「センサーを作ってみよう」、「水耕栽培装置を作ってみよう」、「パーソナル・バイオテクノロジーを考えてみよう」、「"美味しいデータ"とはなんだろう」のワークショップを、講師の指導のもと、ハンズオン形式で行いました。	47 人	
YCAM オープンラボ 2025 自然を切り離して問題が解決 できるでしょうか	10月17日(金)～19日(日)	展覧会「PROJECT MRT — Natureless Solution (ネイチャーレス・ソリューション) 太陽と土と糞から切り離したテクノロジーの再考」と連動し、今日におけるアートセンターの役割を捉え直すトークイベントを開催しました。	151 人	
振子びじん+ YCAM 新作パフォーマンス せいせいのせんせい	12月12日(金)、13日(土)、14日(日)、18日(木)、19日(金)、20日(土)	振子びじんをはじめ、多分野で活躍するアーティストやクリエイターとともに制作した、子どもから大人まで楽しめる、パフォーマンス・アーツ作品を公開しました。本作は、人と AI がどう付き合っていくべきか 立ち止まって未来を考えるきっかけを提案しました。	292 人	前売一般 2,800 円他、 当日一律 3,500 円他
【関連】 せんせいのための哲学対話	11月9日(日)	「授業の中で AI 使ってる?」「スマホの使い方でモヤモヤすることってある?」など、学校とテクノロジーに関する先生ならではの問いについて、参加者同士で話しました。	22 人	無料
【関連】 もしもし子ども AI 相談室	11月22日(土)	「なんで AI は質問の答えがわかるの?」「ロボットの頭脳って何でできてるの?」身近なギモンを、メディアの使い方とプログラミングを教える先生に聞くイベントを開催しました。	14 人	
【関連】 子ども向け舞台を見ると GOOD なこと 10	11月22日(土)	「山口おやこ劇場」から 50 年!親子で舞台を楽しむ機会をつくってきた「こどもステーション山口」のスタッフから子ども向け作品の魅力や、子どもたちと観劇する楽しさを聞くイベントを開催しました。	11 人	

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【関連】 語るからだ・動くものがたり	12月13日(土)	「せいせいのせんせい」の物語はどうやってできたの？パフォーマンスでAIはどんな役目をしているの？アーティストたちが舞台の裏をお話しました。	63人	
【関連】 ことばを交わしている相手は 人なのか？	12月14日(日)	いま私たちはAIとことばをやり取りする機会が増えています。「人がつくることば」と「人以外がつくることば」が同じ世界にあることについて考えるイベントを開催しました。	50人	
【関連】 そだてるAI、そだてられる 人間	12月20日(土)	AIと私たちがお互いに影響し合って進化している日常を、「AIと法律」の専門家と、子育て中のライターという「働き者ラジオ」のパーソナリティと一緒に考えました。	37人	
【関連】 子どもと大人の哲学対話	12月13日(土)、14日 (日)、20日(土)	「AIを使っていいのはどこから？」、「ロボットと友だちになれる？」、「学校に行くのはなんのため？」ふだん当たり前に思っていることや「なぜ？」と思うことをじっくり話し合うイベントを開催しました。	82人	
【関連】 アフターアワーカフェ	12月12日(金)、18日 (木)、19日(金)	飲み物を片手に、鑑賞した作品の感想を観客同士で話し合うイベントを行いました。	89人	
アダム・キナー&クリストファー・ウィレス MANUAL(マニュアル)	令和8年1月24日 (土)、25日(日)、31 日(土)、2月1日 (日)、7日(土)、8日 (日)	カナダを拠点に活動するアーティストのアダム・キナーとクリストファー・ウィレスが世界各地の図書館で開催してきた、観客とパフォーマーが一对一で体験するパフォーマンスを開催しました。	122人	前売一般 2,500 円他、 当日一律 3,000 円他
【関連】 アーティストトーク 図書館ってどんな場所？	令和8年1月24日 (土)	アーティストのアダム・キナーをはじめ、MANUALのパフォーマーや図書館司書、ゲストとしてハンナ・シビル・ミュラーが登壇し、作品やその制作プロセスについて紹介しました。	40人	無料
日野浩志郎新作コンサート Chronograffiti	令和8年2月21日 (土)	作曲家／ミュージシャンの日野浩志郎による新作コンサートピースを発表する公演で、安藤巴、谷口かな、前田剛史の3名のパーカッショニストによるリズムアンサンブルに古舘健によるヴィジュアルエフェクトを導入した『Chronograffiti』を公開しました。	134人	前売一般 3,500 円他、 当日一律 4,000 円
教育普及事業				
YCAM ぐるぐるラジオ	公開:6月16日(月)他 計18回	YCAMのスタッフがナビゲーターとなり、さまざまなコラボレーターへのインタビューを通じてYCAMの今をお届けするオリジナルのインターネットラジオ番組を収録・配信しました。	再生 2,578回	無料

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
シネマ事業				
真夏の夜の星空上映会 2025	8月8日(金)～10日(日) 場所:中央公園 ※2日目、3日目は、雨天のため山口情報芸術センターホワイエで開催	毎年恒例の野外上映イベントに、親子連れからお年寄りまで多くの方々が来場し、YCAMの「夏の風物詩」として賑わいを見せました。	740人	無料
【関連】 楽しいカツベン	8月8日(金)	活動写真弁士による解説や「カツベン」体験ができるイベントを実施しました。	20人	
【関連】 つくって踊ろう！今日の盆踊り with アルスコーレ BON コースの仲間たち	8月10日(日)	やまぐちアートコミュニケータープログラム 2025 架空の学校「アルスコーレ」BON コース参加メンバーが、新作音頭の制作と公開を目指し、イベントを実施しました。	—	
YCAM 爆音映画祭 2025	8月28日(木)～31日(日)	映画評論家の監修が国内外で開催している繊細な大音響で映画を鑑賞する上映イベント「爆音映画祭」を、YCAMの音響環境を最大限に利用して実施しました。 上映本数:16本、上映回数:15回、イベント数:6回	1,584人	前売1回券一般 1,500円他、 当日1回券一般 1,700円他、 前売3回券一般 4,200円他
【関連】 井手健介&甫木元空 幽体離脱ツアー in YCAM	8月28日(木)	井手健介と甫木元空による短編作品『エクスネ・ケディの幽体離脱』の上映と、2人のライブコンサートを実施しました。	116人	前売一般 3,000円他、 当日一律 3,500円
【関連】 バックステージツアー	8月29日(金)	「YCAM 爆音映画祭 2023」の舞台裏に迫り、映画における音の魅力を探るイベントを実施しました。	94人	※「BAUS 映画から船出した映画館」鑑賞者のみ
ショートフィルム フェスティバル in YCAM 2026 supported by ShortShorts	令和8年2月11日(水・祝)～15日(日)	アジア最大級の国際短編映画祭「ショートショート国際フィルムフェスティバル」の作品を紹介する上映会です。劇場のスクリーンで見る機会の少ない世界の短編映画を紹介することで、短編映画だからこそできる表現の可能性に触れる機会を創出するとともに、映画鑑賞のきっかけとなるような関連イベントも多数開催しました。 上映作品数:30作品 上映回数:15回 関連トークイベント:3回	333人	前売一般 1,300円他、 当日一般 1,500円他

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【関連】 カツベン(活弁) 体験ワーク ショップ	令和 8 年 2 月 11 日 (水)	映像をどう受け取り、どう言葉にするかを楽しむ 体験型のワークショップを開催しました。	28 人	無料
【関連】 映画を 2 回観る会	令和 8 年 2 月 12 日 (木)、14 日(土)	作品の魅力をより深く楽しむための鑑賞法を発見 し、批評的な視点を養うことを目的としたワーク ショップ形式のイベントを開催しました。	19 人	無料
YCAM シネマ	通年	映画をきっかけにメディア・テクノロジーを用い た表現のエッセンスの一端に触れられるよう、さ まざまなジャンルの映画を上映し、上映に併せて 監督や出演者らのトークイベントを随時開催しま した。 上映本数:118 本 上映回数:896 回 イベント 数:26 回	18,040 人	一般 1,300 円 25 歳以下、 特別割引、an 会 員 800 円
【関連】 アフターアワーカフェ	4 月 3 日(木)他 計 47 日	映画を見た鑑賞者同士で感想を話すイベントを開 催しました。	124 名	
社会連携事業				
コロガルあそびのひゃっかて ん 2025	7 月 12 日(土)～ 9 月 15 日(月・祝)、11 月 29 日(土)～令和 8 年 2 月 1 日(日) 場所:山口井筒屋	山口市中心市街地活性化推進室と進める「アート でつなぐまちの活性化事業」の一環として、子ど もたちが遊びを通じて自ら考え、創造するための 環境としてデザインされた遊び場「コロガル公園 シリーズ」を、山口市中心市街地に位置する百貨 店で開催しました。	20,733 人	無料
【関連】 オープニングイベント	2025 年 7 月 12 日(土) 場所:山口井筒屋	「コロガルあそびのひゃっかてん 2025」のオー プニングイベントを実施しました。	35 人	
【関連】 夜のコロガルあそびのひゃっ かてん in 山口七たちょうち んまつり	8 月 6 日(水)、7 日 (木) 場所:山口井筒屋	「山口七たちょうちんまつり」に合わせて「コロ ガルあそびのひゃっかてん 2025」を夜間開放し ました。	408 人	
【関連】 デジタル提灯(ちょうちん)の アップデートワークショップ	8 月 1 日(金) 場所:山口井筒屋	「コロガルあそびのひゃっかてん」会場内で展示 している《ちょうちんのうちゅう》をアップデー トするワークショップを実施しました。	21 人	
やまぐちアートコミュニケー タープログラム 2025 架空の学校「アルスコレ」	通年	山口市中心市街地活性化推進室と進める「アート でつなぐまちの活性化事業」の一環として、公募 で集まった市民を対象に、アートや学びに関する イベントの企画制作に携わる人材を育成する長期 プログラムを実施しました。	登録者数 40 人 延べ活動 人数 1,02 4 人	無料
【コース】 盆踊りをつくる: BON コース	6 月～10 月	現代音頭作曲家の山中カメラ、音楽家の大友良英 とともに現代音頭を制作し、10 月に成果発表とし て山口市中心商店街を舞台に盆踊りを実施しまし た。	登録者数 14 人 延活動人 数 343 人	

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【コース】 生活芸術を探す： LISTEN コース	7月～8月 成果発表 8月24日(日)	傘屋として活動したのち、現在は画業を軸に多様な活動を試みる作家のひがしちかとともに「生活芸術」をキーワードにした街と人にまつわるリサーチや制作、成果発表を行いました。	登録者数 13人 延活動人数 238人	
【コース】 まちなかで場をつくる： HOME コース	6月～12月	山口駅前の小さな建物「tog(とぐ)」を地域の「場」として交流や 出会いの生まれる企画を参加者自らが考え、実施しました。	登録者数 13人 延べ活動人数 380人 来場者数 723人	
ARTIST in ARCADE vol.3: ひがしちか 生活と芸術と平和の教室「LISTEN」	8月16日(土)～8月24日(日) 場所: 山口中心商店街 旧國吉店舗	LISTEN コースのメンバーが収集した「生活芸術品」や、山口の土を掘って作った泥だんご、戦争と平和を考えるための資料などを展示しました。また、五感を使って「生活芸術」に触れる体験をすることができ、泥だんごづくりやお茶菓子づくり、お抹茶をいただけるコーナーなどを日替わりで開催しました。	344人	無料
【関連】 トークイベント「伊与原新さんと掘る山口の土と萩焼」	8月17日(日) 場所: 山口市中心商店街 太陽堂旅館	小説家の伊与原新によるレクチャーで、萩焼の歴史や萩の地質を題材にした小説「夢化けの島」の制作背景をお聞きました。	52人	
【関連】 トークイベント「安藤礼二さんと探る生活芸術の形」	8月23日(土) 場所: 山口市中心商店街 太陽堂旅館	文芸評論家の安藤礼二によるレクチャーで、折口信夫や南方熊楠をはじめとする民俗学者についての研究についてお聞きしながら、「生活芸術」を巡る視点を深めました。	41人	
ARTIST in ARCADE vol.4 大友良英、山中カメラ 大友良英インスタレーション 《バラ色の人生 山口バージョン》	10月23日(木)～11月24日(月・祝) 場所: 山口市中心商店街 和楽の咲都	大友良英が2015年に発表した昭和家電が奏でるサウンドインスタレーション作品を山口バージョンとしてアップデートし、山口市中心商店街のなかで公開しました。	875人	無料
やまぐち秋の盆踊り 2025	10月26日(日) 場所: 山口市中心商店街 どうもん広場	アーティストとBON コースの参加メンバーが山口市中心商店街を舞台に、一般から募集して結成されるバンド「山口ゆあーん楽団」の生演奏に合わせて、新作盆踊り「やまぐち盆唄」をお披露目しました。	1,000人	無料
【関連】直前・振り付けワークショップ	10月26日(日)	夕方からのお披露目に向けて「やまぐち盆唄」の振り付けを教わるワークショップを行いました。		
【関連】出張 tog	10月26日(日)	「やまぐち秋の盆踊り 2025」集合場所(どうもん広場)にてアルスコーレ HOME コースによる飲み物や軽食の販売を行いました。		

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【関連】山口ゆあーん楽団 & 盆踊り練習会	9 月 20 日(土)、10 月 3 日(金)、10 月 12 日(日)、10 月 25 日(土)	BON コースコラボレーター指導のもと、開催当日に向けてオリジナルで作曲した現代音頭の楽曲を演奏する「山口ゆあーん楽団」の練習会を行いました。	323 人	
未来の山口の授業 at School	通年	山口市教育委員会と共同で実施する「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の一環として、ファブラボ山口の協力のもと、次のとおり YCAM が開発した教育プログラムを実施しました。 ○360°図鑑 モデル校…宮野小学校 4 年生(79 人)、360°図鑑グランプリ(10 校。452 人)、文化祭(小郡中学校 30 人、白石中学校 30 人、大殿中学校 28 人) ○情報リテラシー教育(校長 AI) さくら小学校 5・6 年生(11 名)、仁保中学校 1・2 年生(17 名) ○教員研修	14 校 540 人	—
その他事業				
委嘱作品の巡回	通年	YCAM が制作し、発表してきたオリジナル作品やワークショップの多くが、国内外の美術館や劇場などへ巡回しており、現在の国内外からの高い評価へとつながっています。	—	—
【巡回】 未来の運動会@韓国光州 ACC	4 月 30 日(水)～6 月 1 日(日) 場所:韓国光州 ACC	2015 年から 7 回に渡り YCAM で実施された「新しいスポーツ」を体験するイベント「未来の運動会」を、「2025 年 ACC10 周年イベント」で実施しました。	—	—
【巡回】 坂本龍一 + 高谷史郎 LIFE-fluid, invisible, inaudible…	8 月 30 日(土)～9 月 27 日(土) 場所:VS.(グラングリーン大阪内)	音楽家の坂本龍一が YCAM で制作／発表した「LIFE-fluid, invisible, inaudible…」を、大阪で初となる坂本龍一の大規模企画展「sakamotocommon OSAKA 1970/2025/大阪/坂本龍一」に出展しました。	—	—
【巡回】 ホー・ツーニエン ヴォイス・オブ・ヴォイドー ー虚無の声	9 月 12 日(金)～令和 8 年 3 月 21 日(土) 場所:Gallery Neugerriemschneider (Berlin)	シンガポールを拠点に活躍するアーティスト、ホー・ツーニエンが YCAM で制作／発表した「ヴォイス・オブ・ヴォイドー虚無の声」を、ドイツで開催の個展「Ho Tzu Nyen2 stories: voids & times」に出展しています。	—	—

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【巡回】 gravicells—重力と抵抗 Eye-Tracking Informatics 欲望のコード	12月13日(土)～令和 8年3月8日(日) 場所: NTT インターコ ミュニケーション・セ ンター [ICC]	三上晴子が YCAM で制作／発表した作品を、三上 が 1990 年代後半以降に発表したインタラクティ ヴ・インスタレーションを複数展示する「知覚の 大霊廟をめざして——三上晴子のインタラクティ ヴ・インスタレーション」に出展しました。	—	—
【巡回】 浪のしたにも都のさぶらふぞ	12月12日(金)、13日 (土) 場所: 神奈川芸術劇場	台湾を拠点に活躍する許家維(シュウ・ジャウェイ)、張碩尹(チャン・ティントン)、鄭先喻 (チェン・シェンユウ) が YCAM とのコラボレー ションのもと、制作／発表した「浪のしたにも都 のさぶらふぞ」を「横浜国際舞台芸術ミーティ ング 2025」に出展しました。	—	—
【巡回】 YCAM Dance Crew	令和 8 年 1 月 9 日(金) ～25 日(日)	2021 年に好評を得た体験型のダンスブースを那 覇文化芸術劇場なはーとに出展しました。	—	—
【展示協力】 さようなら旧市庁舎プロジェ クト関連展示	5月23日(金) ～6月1日(日)	令和 5 年度に開催した「Afternote 山口市 映画 館の歴史」で上映展示された「Afternote」を再編 集した映画版「Afternote」を、旧市庁舎の議場で 再上映しました。	1,639 人	無料
【共同主催】 ファンダメンタルズ バザール 2025	6月21日(土)、22日 (日)	科学者とアーティストが、何かを探し、考え、誰 かと話しながら、まだ言葉にならないものを手探 りで形にしていく様子をのぞけるイベントをファン ダメンタルズ プログラムとの共同主催で開催し ました。	—	—
【共同主催】 ファンダメンタルズ ファン ダメンタルズ フェス mini in 山口	令和 8 年 3 月 28 日 (土)、29 日(日)	科学者とアーティストが、試行錯誤や迷い、まだ 言葉になっていない関心を含めて共有することを 目的としたイベントをファンダメンタルズ プログ ラムとの共同主催で開催します。	—	—
【共同主催】 第 25 回全国中学生創造もの づくり教育フェア 全国中学 生創造アイデアロボットコン テスト 山口県予選大会	11月9日(日)	全国中学生創造アイデアロボットコンテスト山口 県予選大会を山口県中学校技術・家庭教育研究会 との共同主催で開催しました。	—	—
【共同主催】 デジタルものづくり体験ワー クショップ	令和 8 年 2 月 20 日 (金)、21 日(土)	福祉施設におけるデジタルものづくりの可能性を 考えるきっかけとなることを目的としたワークシ ョップを、山口県障害者芸術文化活動支援センタ ーと福祉×Fab 研究プロジェクトとの共同主催で 開催しました。	—	—

事業名	開催時期等	内容	入場者数 参加者数	入場料 参加料
【共同主催】 VISIONS CIRCUIT 2025- 26	令和8年3月6日(金) ～8日(日)	アートフィルムや実験映像を通して、都市と都市、人と人をつなぐ巡回型の上映プロジェクトを東京藝術大学大学院映像研究科 RAM Association との共同主催で開催しました。	—	—
【共同主催】 MOBIUM 20th Tour & Exhibition	令和8年3月7日 (土)、8日(日)	バスを改装した MOBIUM は、ものづくりやメディア表現に関するワークショップや展示の実施など創作活動の実験場として 2005 年から様々なプロジェクトを行っており、活動 20 年目の節目に「20 年前と現在」をテーマに行う展示等を MOBIUM との共同主催で開催しました。	—	—

2 受託施設利用状況

	使用率(%)	使用件数(件)	入場者数(人)		
			R7年度	R6年度	増減
市民会館			86,849	73,480	13,369
大ホール	47.9%	124	62,019	47,641	14,378
小ホール	52.1%	126	12,473	13,259	-786
展示ホール	51.0%	83	12,357	12,580	-223
中原中也記念館			28,519	26,378	2,141
YCAM			429,832	445,311	-15,479
スタジオA	28.0%	31	4,379	5,672	-1,293
スタジオB	56.0%	18	5,700	—	—
スタジオC	100.0%	411	—	—	—
多目的室	75.0%	414	—	—	—

2 受託施設利用状況

(1) 山口市民会館

・大ホール

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数	入場者数
4	30	8	26.7	7	3,900
5	31	10	32.3	9	2,457
6	30	9	30.0	7	2,975
7	31	26	83.9	26	7,850
8	31	20	64.5	13	13,278
9	30	7	23.3	4	1,600
10	31	15	48.4	7	4,405
11	30	19	63.3	18	9,489
12	28	10	35.7	6	4,819
1	28	9	32.1	8	2,414
2	28	19	67.9	10	4,432
3	31	20	64.5	9	4,400
計	359	172	47.9	124	62,019

・小ホール

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数	入場者数
4	30	11	36.7	8	470
5	31	11	35.5	9	697
6	30	18	60.0	13	1,258
7	31	15	48.4	11	1,610
8	31	11	35.5	7	1,842
9	30	10	33.3	7	680
10	31	18	58.1	11	450
11	30	21	70.0	18	1,860
12	28	18	64.3	15	810
1	28	10	35.7	7	750
2	28	24	85.7	11	587
3	31	20	64.5	9	1,459
計	359	187	52.1	126	12,473

・展示ホール

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数	入場者数
4	30	16	53.3	4	1,202
5	31	8	25.8	4	610
6	30	15	50.0	7	760
7	31	16	51.6	9	1,314
8	31	13	41.9	6	2,201
9	30	12	43.3	6	540
10	31	17	54.8	7	631
11	30	17	56.7	9	2,098
12	28	17	60.7	12	843
1	28	10	35.7	7	843
2	28	20	71.4	5	100
3	31	21	67.7	7	1,215
計	359	182	51.0	83	12,357

	使用件数	入場者数
合計	333	86,849

(2) 中原中也記念館

(単位:人)

月	一般	学生	減額	無料・免除		合計			開館日数(日)			平均入館者数		
				18歳以下	その他	全体	平日	土日祝	全体	平日	土日祝	全体	平日	土日祝
4月 (うち団体)	1,172	50	22	437	2,118	3,799	1,466	2,333	26	17	9	146	86	259
5月 (うち団体)	2,252	147	66	440	716	3,621	1,318	2,303	26	15	11	139	88	209
6月 (うち団体)	1,928	193	51	598	626	3,396	1,364	2,032	24	15	9	142	91	226
7月 (うち団体)	1,108	53	27	127	392	1,707	720	987	25	16	9	68	45	110
8月 (うち団体)	1,607	136	47	489	401	2,680	1,482	1,198	27	16	11	99	93	109
9月 (うち団体)	961	154 (25)	27	72	416	1,630 (25)	708 (25)	922	24	14	10	68	51	92
10月 (うち団体)	1,321	62	22	135	779	2,319	1,201	1,118	25	16	9	93	75	124
11月 (うち団体)	1,498	61	35	126	656	2,376	1,018	1,358	26	14	12	91	73	113
12月 (うち団体)	953	57	10	127	422	1,569	817	752	24	16	8	65	51	94
1月 (うち団体)	741	60	8	103	354	1,266	505	761	23	14	9	55	36	85
2月 (うち団体)	992	97	21	104	494	1,708	703	1,005	23	13	10	74	54	101
3月 (うち団体)	1,343	159	24	219	703	2,448	1,229	1,219	25	15	10	98	82	122
合計 (うち団体)	15,876 ()	1,229 (25)	360	2,977	8,077	28,519 (25)	12,531 (25)	15,988 ()	298	181	117	96	69	137
割合	55.7%	4.3%	1.3%	10.4%	28.3%	100.0%								
開館後 累計 (うち団体)	622,969 (38,169)	33,343 (3,017)	6,140	53,747 (3,754)	148,958	865,157 (44,940)	385,309 (28,963)	479,848 (15,977)	9,385	5,757	3,628	92	67	132
開館後 割合	72.0%	3.9%	0.7%	6.2%	17.2%	100.0%								

(※) 中原中也生誕110年記念事業で実施した年間パスポートは、「減額」に統合。

(3) 山口情報芸術センター

・月別入場者内訳

月	開館日数	入館者数	平均入場者数
4	24	37,989	1,583
5	27	44,355	1,643
6	26	34,334	1,321
7	26	35,415	1,362
8	27	42,193	1,563
9	25	25,250	1,010
10	26	35,764	1,376
11	26	39,699	1,527
12	24	30,541	1,273
1	24	33,946	1,414
2	24	37,470	1,561
3	25	32,876	1,315
計	304	429,832	1,414

・スタジオA月別使用内訳

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数	入場者数
4	24	4	17%	3	740
5	27	2	7%	2	196
6	26	12	46%	5	64
7	26	7	27%	4	643
8	27	14	52%	4	1,723
9	25	11	44%	3	0
10	26	4	15%	1	151
11	26	11	42%	2	728
12	24	0	0%	0	0
1	24	0	0%	0	0
2	24	10	42%	3	134
3	25	10	40%	4	0
計	304	85	28%	31	4,379

・スタジオB月別使用内訳

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数	入場者数
4	24	5	20%	1	0
5	27	3	10%	1	15
6	26	14	54%	2	0
7	26	26	100%	1	1,163
8	27	27	100%	1	1,483
9	25	25	100%	1	910
10	26	26	100%	1	1,147
11	26	12	46%	4	344
12	24	19	79%	1	292
1	24	5	20%	1	216
2	24	4	17%	1	0
3	25	3	12%	3	130
計	304	169	56%	18	5,700

・スタジオC月別使用内訳

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数
4	24	24	100%	33
5	27	27	100%	34
6	26	26	100%	38
7	26	26	100%	34
8	27	27	100%	35
9	25	25	100%	31
10	26	26	100%	34
11	26	26	100%	35
12	24	24	100%	34
1	24	24	100%	35
2	24	24	100%	31
3	25	25	100%	37
計	304	304	100%	411

・多目的室月別使用内訳

月	開館日数	使用日数	使用率(%)	使用件数
4	24	14	58%	27
5	27	15	56%	27
6	26	19	73%	39
7	26	21	81%	37
8	27	18	67%	37
9	25	22	88%	46
10	26	20	77%	45
11	26	21	81%	40
12	24	19	79%	28
1	24	20	83%	30
2	24	18	75%	27
3	25	20	80%	31
計	304	227	75%	414

令和7年度 山口情報芸術センター 視察・見学一覧

NO.	日付	来館者	地域	人数	視察/見学
1	4月10日	民間企業	県外	17	視察
2	4月17日	周南市文化振興課	県内	1	視察
3	4月21日	キュレーター、ディレクターほか	海外（台湾）	5	視察
4	4月25日	民間企業	市内	2	視察
5	5月1日	個人（デザインスタジオ）	県外	1	視察
6	5月9日	建築設計事務所	県外	2	視察
7	5月16日	県中山間・地域振興課、民間企業、 県移住コーディネーターほか	県外、県内	9	視察
8	5月28日	NPO法人CINGA、公益財団法人 日本国 際交流センター	県外	2	視察
9	6月2日	コソボ共和国カメニツァ市長、 駐日コソボ共和国特命全権大使ほか	海外（コソ ボ）	6	視察
10	6月6日	山口市立大内小学校4年生	市内	97	見学
11	6月11日	民間企業	県外	7	視察
12	6月12日	民間企業	県外	2	視察
13	6月12日	山口芸術短期大学 学生	市内	7	見学
14	6月13日	民間企業	県外	2	視察
15	6月13日	山口市立仁保小学校5年生	市内	23	見学
16	6月18日	山口大学 学生	市内	7	見学
17	6月20日	山口市立井関小学校5年生	市内	23	見学
18	6月25日	近畿大学ほか	県外	4	視察
19	6月26日	山口県公立文化施設協議会	県内	38	見学
20	7月2日	韓国ACC	海外（韓国）	2	視察
21	7月2日	女子美術大学クリエイティブ・プロ デュース表現領域	県外	22	見学
22	7月3日	山口県東京事務所	県内	7	視察
23	7月3日	奈良県立図書情報館	県外	2	視察
24	7月10日	令和7年度新規採用国家公務員	市内	4	視察
25	7月17日	山口大学 学生	市内	4	見学
26	7月19日	アーティスト・批評家、 福岡アジア美術館	県外	2	視察
27	7月24日	金沢21世紀美術館 館長	県外	1	視察
28	7月27日	キュレーター／リサーチャー	海外（ベトナム）	1	視察
29	8月2日	民間企業	県外	1	視察
30	8月2日	アーティスト	海外（韓国）	2	視察
31	8月6日	個人（通所支援施設）	県外	1	視察
32	8月11日	芸術監督ほか	国外	2	視察

33	8月18日	国立新美術館 館長	県外	1	視察
34	8月20日	公益財団法人 福武財団	県外	1	視察
35	8月23日	韓国昌原市訪問団	海外（韓国）	10	視察
36	8月25日	横浜美術館キュレーターほか	県外	2	視察
37	9月1日	アーティスト	県外	1	視察
38	9月5日	アーティストほか	県外	2	視察
39	9月11日	台湾ITRI（国家技術院）ほか	海外（台湾）	2	視察
40	9月12日	アーティスト	県外	1	視察
41	9月19日	ホノルル市訪問団	海外（アメリカ合衆国）	2	視察
42	9月25日	山口市立陶小学校5年生	市内	13	見学
43	10月3日	神奈川県民ホール、神奈川県	県外	7	視察
44	10月4日	長岡造形大学	県外	1	視察
45	10月10日	福岡アジア美術館 / キュレーター アーティスト	県外 海外（台湾）	2	視察
46	10月10日	アーティスト、アートプロデューサー	海外（オーストラリア） 県外	2	視察
47	10月17日	公益社団法人 全国公立文化施設協会 アドバイザーほか	県外	4	視察
48	10月23日	美術評論家／キュレーター	県外	1	視察
49	10月23日	メディアアート機関	海外（ドイツ）	1	視察
50	10月24日	公立文化施設協会事務局長	県外	1	視察
51	10月24日	山口市立良城小学校	市内	48	見学
52	10月26日	批評家/キュレーター	県外	2	視察
53	10月30日	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC]	県外	1	視察
54	11月2日	福岡県立美術館学芸員	県外	1	視察
55	11月7日	民間企業	県外	2	視察
56	11月14日	周防大島町議会議員	県内	1	視察
57	11月17日	個人（アーティスト）	県外	1	視察
58	11月19日	都市再生機構	県外	4	視察
59	11月24日	仏ポンピドゥー・センター ニューメディア部門キュレーター、 国立アトリサーチセンター (NCAR)	海外（フランス） 県外	3	視察

60	11月28日	新北市美術館、桃園市立美術館、高雄市立美術館、台湾現代文化実験場（C-LAB）、国家文化芸術基金会（NCAF）、国立アートリサーチセンター（NCAR）ほか	海外（台湾） 県外	9	視察
61	11月30日	日本科学未来館	県外	2	視察
62	12月7日	山口市交通政策課公共交通ツアー	市内	28	見学
63	12月11日	民間企業	県外	5	視察
64	12月12日	個人（金沢21世紀美術館）	県外	1	視察
65	12月13日	韓国国立現代舞踊団（KNCDC）	海外（韓国）	2	視察
66	12月20日	數位藝術基金會	海外（台湾）	2	視察
67	12月20日	東京大学大学院情報学環教授	県外	1	視察
68	12月21日	N P O 高度情報通信都市・計画シンクタンク会議	県外	2	見学
69	1月7日	個人（映像作家）	県外	1	視察
70	1月9日	東京都市大学	県外	2	視察
71	1月14日	東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授ほか	県外	14	視察
72	1月16日	公益社団法人全国公立文化施設協会事務局長 兼 専務理事	県外	1	視察
73	1月17日	個人（ちづの町と森の演劇祭）	県外	1	見学
74	1月21日	岩手県議会環境福祉委員会	県外	13	視察
75	2月11日	金沢21世紀美術館 館長	県外	1	視察
76	2月13日	情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 教授	県外	1	視察
77	2月21日	北海道大学 大学院教育推進機構 科学技術コミュニケーション教育研究部門	県外	2	視察
78	2月22日	個人（バイオ研究者）	県外	1	視察
79	2月23日	個人（ダンス研究者）	県外	1	視察
80	3月1日	徳地商工会女性部	市内	12	視察
81	3月6日	個人（オーストラリア現代美術館）	海外（オーストラリア）	1	視察
			合計	526	

3 庶務事項

(1) 役員に関する事項

- ・理事及び監事 11名 (理事任期：令和7年6月25日～令和9年6月)
(監事任期：令和5年6月21日～令和9年6月)

役 職	氏 名
理 事 長	中 野 勉
理 事	大 原 敏 之
理 事	木 村 喜美代
理 事	山 口 光
理 事	武 田 雅 行
理 事	菊 屋 吉 生
理 事	河 野 通 孝
理 事	藤 本 孝 治
常務理事	増 田 肇
監 事	正 木 圭 子
監 事	塚 本 宏 治

(順不同)

- ・理事会開催状況

開催年月日	審 議 事 項
令和7年6月5日	議案第1号 令和6年度事業報告及び附属明細書について 議案第2号 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書） 及び附属明細書並びに財産目録について 議案第3号 定時評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
令和7年6月25日	（書面決議） 議案第1号 理事長の選定について 議案第2号 常務理事の選定について
令和7年7月16日	（書面決議） 議案第1号 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
令和7年11月7日	議案第1号 公益財団法人山口市文化振興財団旅費規程の一部改正について 議案第2号 令和7年度公益目的事業会計補正予算について 議案第3号 令和7年度収益事業等会計補正予算について 報告事項 令和7年度事業執行の状況について（上半期）

令和8年3月25日	議案第1号	令和8年度事業計画について
	議案第2号	令和8年度法人会計予算について
	議案第3号	令和8年度公益目的事業会計予算について
	議案第4号	令和8年度収益事業等会計予算について
	議案第5号	公益財団法人山口市文化振興財団 育児・介護休業等に関する規則の制定について
	議案第6号	公益財団法人山口市文化振興財団 一般職員就業規則の一部改正について
	議案第7号	公益財団法人山口市文化振興財団 専門員就業規則の一部改正について
	議案第8号	公益財団法人山口市文化振興財団 副専門員就業規則の一部改正について
	議案第9号	公益財団法人山口市文化振興財団 事務企画員就業規則の一部改正について
	議案第10号	公益財団法人山口市文化振興財団 常勤特別任用職員就業規則の一部改正について
	議案第11号	公益財団法人山口市文化振興財団 非常勤特別任用職員就業規則の一部改正について
	議案第12号	公益財団法人山口市文化振興財団 組織規程の一部改正について
	議案第13号	公益財団法人山口市文化振興財団 事務決裁規程の一部改正について
	議案第14号	評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について
	報告事項	令和7年度事業執行の状況について（下半期）

（２） 評議員に関する事項

- ・評議員４名（任期：平成５年６月２１日～令和１１年６月）

氏 名
齋 藤 宗 房
吉 光 純 也
福 田 祥 介
田 中 和 人

（順不同）

- ・評議員会開催状況

開催年月日	審 議 事 項
令和7年6月25日	議案第1号 令和6年度事業報告及び附属明細書について
	議案第2号 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書） 及び附属明細書並びに財産目録について
	議案第3号 役員（理事）の選任について
	議案第4号 役員（理事）の選任について
	議案第5号 役員（理事）の選任について
	議案第6号 役員（理事）の選任について

	議案第7号 役員（理事）の選任について 議案第8号 役員（理事）の選任について 議案第9号 役員（理事）の選任について 議案第10号 役員（理事）の選任について 議案第11号 役員（理事）の選任について
令和7年7月16日	（書面決議） 議案第1号 役員（理事）の選任について
令和8年3月31日	（書面決議） 議案第1号 評議員の選任について 議案第2号 役員（監事）の選任について

（３） 登記及び届出

・ 登記

登記原因発生	申 請 先	事 由	登記年月日
令和7年3月31日	山口地方法務局	監事の辞任	令和7年4月24日
令和7年4月1日	山口地方法務局	監事の就任	令和7年4月24日
令和7年6月25日	山口地方法務局	理事の重任	令和7年8月25日
令和7年7月16日	山口地方法務局	理事の辞任及び就任	令和7年9月 4日

・ 主務官庁への届出

届出年月日	届 出 先	届 出 事 項
令和7年5月23日	山口県	変更の届出（監事の辞任及び就任）
令和7年6月30日	山口県	令和6年度事業報告等の提出
令和7年10月4日	山口県	変更の届出（理事の辞任及び就任）
令和8年3月30日	山口県	令和8年度事業計画書等の提出

（４） 公益法人の運営体制の充実をはかるための取組

令和8年3月開催の第5回理事会において事務決裁規程の改正を行いました。これは電子帳簿保存法及び新公益法人会計基準への対応に伴う会計システム入替に合わせたものであり、専決区分の見直しを通じて決裁権限の厳格化と責任体制の明確化など、ガバナンス体制のさらなる充実を図りました。

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がないため、附属明細書は作成しない。

令和8年6月
公益財団法人山口市文化振興財団

貸 借 対 照 表

令和 8 年 3 月 3 1 日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	86,542,842	54,512,637	32,030,205
未収金	1,023,525	2,847,219	▲ 1,823,694
前払金	283,119	956,772	▲ 673,653
流動資産合計	87,849,486	58,316,628	29,532,858
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	10,000,000	10,000,000	0
基本財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	13,628,586	12,426,641	1,201,945
企画事業調整基金積立資産	11,000,000	10,000,000	1,000,000
特定資産合計	24,628,586	22,426,641	2,201,945
固定資産合計	34,628,586	32,426,641	2,201,945
資産合計	122,478,072	90,743,269	31,734,803
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	81,177,307	52,982,906	28,194,401
前受金	3,646,298	1,458,429	2,187,869
預り金	3,025,881	3,875,293	▲ 849,412
流動負債合計	87,849,486	58,316,628	29,532,858
2. 固定負債			
退職給付引当金	13,628,586	12,426,641	1,201,945
固定負債合計	13,628,586	12,426,641	1,201,945
負債合計	101,478,072	70,743,269	30,734,803
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
基本財産	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産合計	10,000,000	10,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(10,000,000)	(10,000,000)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	11,000,000	10,000,000	1,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定財産への充当額)	(11,000,000)	(10,000,000)	(1,000,000)
正味財産合計	21,000,000	20,000,000	1,000,000
負債及び正味財産合計	122,478,072	90,743,269	31,734,803

正味財産増減計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

(単位：円)			
科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	2,500	200	2,300
特定資産運用益			
特定資産受取利息			
受取会費			
受取会費	2,661,500	2,710,500	△ 49,000
事業収益			
チケット収益	34,608,700	28,206,400	6,402,300
施設管理運営収益	292,966,630	324,334,940	△ 31,368,310
事業企画運営収益	131,871,586	136,838,557	△ 4,966,971
受取補助金等			
受取文化事業補助金	271,451,607	278,379,991	△ 6,928,384
受取民間助成金	15,000,000	10,505,555	4,494,445
受取国庫助成金	2,751,648	325,000	2,426,648
受取寄付金			
受取寄付金			
雑収益			
受取利息	48,143	29,797	18,346
雑収益	33,671,454	27,238,201	6,433,253
経常収益計	785,033,768	808,569,141	△ 23,535,373
(2) 経常費用			
事業費			
報酬	5,000		5,000
給料	166,505,903	162,102,265	4,403,638
職員手当	37,082,239	43,055,884	△ 5,973,645
共済費	32,420,099	32,451,258	△ 31,159
福利厚生費	302,374	352,912	△ 50,538
退職金共済掛金	2,515,000	2,023,000	492,000
賃金	16,905,739	18,589,743	△ 1,684,004
諸謝金	1,470,074	6,297,437	△ 4,827,363
旅費交通費	8,963,646	9,385,854	△ 422,208
費用弁償	11,731,544	13,241,647	△ 1,510,103
消耗品費	36,961,872	24,154,205	12,807,667
燃料費	432,824	394,667	38,157
食糧費	1,781,862	1,539,623	242,239
印刷製本費	15,091,733	14,436,608	655,125
光熱水料費	72,674,142	75,559,859	△ 2,885,717
修繕費	7,289,807	13,936,090	△ 6,646,283
通信運搬費	7,495,567	8,173,689	△ 678,122
広告料	2,216,916	4,558,685	△ 2,341,769
手数料	3,514,687	3,775,575	△ 260,888
保険料	1,077,509	1,203,029	△ 125,520
委託料	257,284,087	271,106,196	△ 13,822,109
使用料及び賃借料	33,330,257	33,447,142	△ 116,885
負担金	2,557,522	2,547,904	9,618
助成金	2,239,840	2,033,049	206,791
租税公課	9,391,550	6,951,570	2,439,980
雑支出		11,041	△ 11,041
管理費			
報酬	80,000	85,000	△ 5,000
給料	9,712,500	9,361,500	351,000
職員手当	1,642,538	1,537,185	105,353
共済費	1,888,320	1,933,841	△ 45,521
福利厚生費	41,428	21,626	19,802
退職金共済掛金	180,000	145,500	34,500
賃金	335,100	411,005	△ 75,905
諸謝金		30,000	△ 30,000
旅費交通費		75,250	△ 75,250
費用弁償		9,102	△ 9,102
交際費	42,680	18,220	24,460
消耗品費	1,872,195	1,509,135	363,060
燃料費	116,759	95,632	21,127
食糧費	2,880		2,880
印刷製本費	3,300	375,105	△ 371,805
光熱水料費	14,960,469	16,136,003	△ 1,175,534
修繕費	1,058,486	2,906,118	△ 1,847,632
通信運搬費	147,527	124,075	23,452
広告料	33,000	70,400	△ 37,400
手数料	281,414	230,917	50,497
保険料	62,850	62,850	0
委託料	13,058,871	12,255,657	803,214
使用料及び賃借料	2,521,713	2,569,676	△ 47,963
負担金	94,600	92,600	2,000
租税公課	3,453,400	5,637,600	△ 2,184,200
退職給付費用	1,201,945	546,212	655,733
経常費用計	784,033,768	807,569,141	△ 23,535,373
当期経常増減額	1,000,000	1,000,000	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,000,000	1,000,000	0
一般正味財産期首残高	10,000,000	9,000,000	1,000,000
一般正味財産期末残高	11,000,000	10,000,000	1,000,000
II 指定正味財産増減の部			
基本財産運用益	2,500	200	2,300
一般正味財産への振替額	△ 2,500	△ 200	△ 2,300
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000	0
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000	0
III 正味財産期末残高	21,000,000	20,000,000	1,000,000

正味財産増減計算書内訳表
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

科目	公益目的事業会計						収益事業等会計						法人会計	内部取引消去	合計
	公1 財団事務局 企画運営事業	公2 山口市民会館 運営事業	公3 中原中也記念館 運営事業	公4 山口情報芸術 センター 運営事業	共通	小計	収1 山口市民会館 収益等事業	収2 中原中也記念館 収益等事業	収3 山口情報芸術 センター 収益等事業	他1 財団受託事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益															
基本財産受取利息					2,500	2,500									2,500
特定資産運用益															
特定資産受取利息															
受取会費															
受取会費	2,661,500					2,661,500									2,661,500
事業収益															
チケット収益	8,488,400	6,188,500	4,000	19,927,800		34,608,700									34,608,700
施設管理運営収益		73,003,279	24,119,109	153,526,464		250,648,852	14,330,303					14,330,303	27,987,475		292,966,630
事業企画運営収益			1,635,000	127,900,000		129,535,000				2,336,586		2,336,586			131,871,586
受取補助金等															
受取文化事業補助金	34,638,882	20,699,708	30,619,400	159,981,173		245,939,163							25,512,444		271,451,607
受取民間助成金				15,000,000		15,000,000									15,000,000
受取国庫助成金	140,000	135,000	70,000	2,406,648		2,751,648									2,751,648
受取寄付金															
受取寄付金															
雑収益															
受取利息													48,143		48,143
雑収益	2,416,513	209,388	301,439	20,158,196		23,085,536	2,609	9,249,457	1,089,939			10,342,005	243,913		33,671,454
経常収益計	48,345,295	100,235,875	56,748,948	498,900,281	2,500	704,232,899	14,332,912	9,249,457	1,089,939	2,336,586		27,008,894	53,791,975		785,033,768
(2) 経常費用															
事業費															
報酬	5,000					5,000									5,000
給料	12,379,900	18,886,142	17,254,150	111,866,994		160,387,186	1,458,658	4,444,550	215,509			6,118,717			166,505,903
職員手当	2,428,150	4,900,362	3,507,149	25,971,544		36,807,205	275,034					275,034			37,082,239
共済費	2,516,254	3,861,986	4,138,642	21,628,848		32,145,730	274,369					274,369			32,420,099
福利厚生費	41,283	36,627	35,417	184,982		298,309	4,065					4,065			302,374
退職金共済掛金	235,000	260,736	300,000	1,680,000		2,475,736	39,264					39,264			2,515,000
貸金	605,318		2,994,765	13,246,076		16,846,159			59,580			59,580			16,905,739
諸謝金	95,135	125,390	753,300	107,838		1,081,663				388,411		388,411			1,470,074
旅費交通費	237,945	189,656	799,319	7,736,726		8,963,646									8,963,646
費用弁償	2,235,496	376,970	216,383	8,377,145		11,205,994				525,550		525,550			11,731,544
消耗品費	335,691	1,566,193	2,543,239	31,561,546		36,006,669	252,336	98,213	604,654			955,203			36,961,872
燃料費		7,979		423,284		431,263	1,561					1,561			432,824
食糧費	260,508	302,078	17,286	1,004,272		1,584,144	2,753		97,200	97,765		197,718			1,781,862
印刷製本費	2,601,870	2,188,891	1,577,091	3,841,224		10,209,076	167,309	4,706,694	8,654			4,882,657			15,091,733
光熱水料費		19,829,718	3,062,844	45,860,678		68,753,240	3,920,902					3,920,902			72,674,142
修繕費		2,472,423	562,760	3,771,017		6,806,200	483,607					483,607			7,289,807
通信運搬費	2,950,780	864,607	352,754	3,245,404		7,413,545	81,362		660			82,022			7,495,567
広告料	158,998	1,767,150	55,000	235,768		2,216,916									2,216,916
手数料	982,138	516,560	308,083	1,705,546		3,512,327	1,080		880	400		2,360			3,514,687
保険料		326,951		699,417		1,026,368	51,141					51,141			1,077,509
委託料	14,867,193	41,173,137	16,979,534	175,892,753		248,912,617	7,227,668		98,802	1,045,000		8,371,470			257,284,087
使用料及び賃借料	2,565,796	518,619	1,120,232	28,754,347		32,958,994	91,803			279,460		371,263			33,330,257
負担金	3,000	33,000	161,000	2,356,522		2,553,522			4,000			4,000			2,557,522
助成金	2,239,840					2,239,840									2,239,840
租税公課	600,000	30,700	10,000	8,750,850		9,391,550									9,391,550
管理費															
報酬													80,000		80,000
給料													9,712,500		9,712,500
職員手当													1,642,538		1,642,538
共済費													1,888,320		1,888,320
福利厚生費													41,428		41,428
退職金共済掛金													180,000		180,000
貸金													335,100		335,100
交際費													42,680		42,680
消耗品費													1,872,195		1,872,195
燃料費													116,759		116,759
食糧費													2,880		2,880
印刷製本費													3,300		3,300
光熱水料費													14,960,469		14,960,469
修繕費													1,058,486		1,058,486
通信運搬費													147,527		147,527
広告料													33,000		33,000
手数料													281,414		281,414
保険料													62,850		62,850
委託料													13,058,871		13,058,871
使用料及び賃借料													2,521,713		2,521,713
負担金													94,600		94,600
租税公課													3,453,400		3,453,400
退職給付費用													1,201,945		1,201,945
経常費用計	48,345,295	100,235,875	56,748,948	498,902,781		704,232,899	14,332,912	9,249,457	1,089,939	2,336,586		27,008,894	52,791,975		784,033,768
当期経常増減額				△ 2,500	2,500								1,000,000		1,000,000
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
経常外収益計															
(2) 経常外費用															
経常外費用計															
当期経常外増減額															
当期一般正味財産増減額				△ 2,500	2,500								1,000,000		1,000,000
一般正味財産期首残高													10,000,000		10,000,000
一般正味財産期末残高				△ 2,500	2,500								11,000,000		11,000,000
II 指定正味財産増減の部															
基本財産運用益					2,500	2,500									2,500
一般正味財産への振替額					△ 2,500	△ 2,500									△ 2,500
当期指定正味財産増減額															
指定正味財産期首残高					10,000,000	10,000,000									10,000,000
指定正味財産期末残高					10,000,000	10,000,000									10,000,000
III 正味財産期末残高				△ 2,500	10,002,500	10,000,000							11,000,000		21,000,000

財務諸表に対する注記

令和8年3月31日現在

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準について

退職手当引当金は、期末に在職する職員が自己都合で退職した場合の要支給額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産	10,000,000	0	0	10,000,000
小 計	10,000,000	0	0	10,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	12,426,641	1,201,945	0	13,628,586
企画事業調整基金積立資産	10,000,000	1,000,000	0	11,000,000
小 計	22,426,641	2,201,945	0	24,628,586
合 計	32,426,641	2,201,945	0	34,628,586

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産	10,000,000	10,000,000	0	0
小 計	10,000,000	10,000,000	0	0
特定資産				
退職給付引当資産	13,628,586	0	0	13,628,586
企画事業調整基金積立資産	11,000,000	0	11,000,000	0
小 計	24,628,586	0	11,000,000	13,628,586
合 計	34,628,586	10,000,000	11,000,000	13,628,586

4 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	1,023,525	0	1,023,525
合 計	1,023,525	0	1,023,525

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期増加額	当期減少額	当期末 残高	貸借対照 表上の 記載区分	
補助金							
令和7年度事務局企画運営事業費補助金	山口市	0	60,151,326	60,151,326	0	—	年度内精算
令和7年度山口市市民会館企画運営費補助金	山口市	0	20,699,708	20,699,708	0	—	年度内精算
令和7年度中原中也記念館企画運営費補助金	山口市	0	30,619,400	30,619,400	0	—	年度内精算
令和7年度山口情報芸術センター企画運営費補助金	山口市	0	159,981,173	159,981,173	0	—	年度内精算
助成金							
令和7年度芸術文化振興基金 国内映画祭等の活動	(独)日本芸術 文化振興会	0	600,000	600,000	0	—	年度内精算
文化芸術活動基盤強化基金 クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業 文化施設による高付加価値化機能強化支援事業	(独)日本芸術 文化振興会	0	14,400,000	14,400,000	0	—	年度内精算
豪日交流基金		0	2,196,648	2,196,648	0	—	年度内精算
キャリアアップ助成金 賃金規定等改定コース	厚生労働省	0	555,000	555,000	0	—	年度内精算
合 計			289,203,255	289,203,255			

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	2,500
合 計	2,500

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2 引当金の明細

(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	12,426,641	1,201,945	0	0	13,628,586

財 産 目 録

法人全体

公益財団法人山口市文化振興財団

令和 8年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金	手許保管	事業・施設管理運営資金として	1,234,335
	預金	普通預金 山口銀行山口支店公益目的事業口座	事業・施設管理運営資金として	80,633,667
		郵便振替 山口中央郵便局会員口座	事業・施設管理運営資金として	4,376,834
		郵便振替 山口中央郵便局一般口座	事業・施設管理運営資金として	279,586
		郵便振替 山口中央郵便局物販口座	事業・施設管理運営資金として	18,420
	未収金	受取会費、チケット収入、販売売上等	公益目的事業、収益事業等に係る未収分	1,023,525
	前払金	次年度事業チケット販売手数料等	管理費、公益目的事業に係る前払い分	283,119
流動資産合計				87,849,486
(固定資産)				
基本財産	預金	定期預金 山口銀行山口支店	公益目的保有財産であり、法人の目的である事項を行うために不可欠な財産	10,000,000
特定資産	退職給付引当資産	定期預金 山口銀行山口支店	一般職員1名の退職金支払いの財源として積み立てている	13,628,586
	企画事業調整基金積立資産	定期預金 山口銀行山口支店	財団の自主事業に係る不測の事態に対応するために積み立てている	11,000,000
固定資産合計				34,628,586
資産合計				122,478,072
(流動負債)				
	未払金	市返還金、消費税、事業経費等	管理費、公益目的事業に係る未払い分	81,177,307
	前受金	次年度事業チケット収入等	公益目的事業に係るチケット収入等の前受け分	3,646,298
	預り金	住民税、源泉税等	管理費、公益目的事業3月分人件費預かり分	3,025,881
流動負債合計				87,849,486
(固定負債)				
	退職給付引当金	一般職員に対するもの	一般職員1名の退職金支払いに備えたもの	13,628,586
固定負債合計				13,628,586
負債合計				101,478,072
正味財産				21,000,000

監査報告書

令和8年5月15日

公益財団法人山口市文化振興財団

理事長 中野 勉 様

公益財団法人山口市文化振興財団

監事

正木 圭子



公益財団法人山口市文化振興財団

監事

斎藤 由紀江



私たち監事は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの、令和7年度における理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及び関連する書類の調査を行い、当該年度に係る計算書類等(貸借対照表、損益計算書(正味財産増減計算書)及びこれらの附属明細書並びに財産目録)について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の執行に関する不正の行為、又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

令和 8 年 度

事業計画書及び予算書

I 基本目標

山口市から管理運営を受託している山口市民会館、中原中也記念館及び山口情報芸術センターにおいて、各施設の持つ特性を十分に生かしながら、さまざまな文化に触れる機会、参加する機会などを提供する企画事業を実施することで、山口市における文化振興の一翼として、文化を育むまちづくりに寄与するよう努めます。

II 基本方針

市民自らが多様な文化活動へ参加し、芸術文化を享受できる環境づくりを目指して、鑑賞型、参加型、さらには創造型の企画事業を展開するとともに、広く文化に関する情報を収集し、提供します。

また、市民の自主的かつ創造的な文化活動を促進し、支援するための事業を行います。

なお、これらの事業を実施するにあたっては、年度単位での事業計画策定及び事業実施のみでなく、長期的な視点による事業計画や事業展開を行うとともに、事業内容の一層の充実に資する新たな発想による取り組みも推進します。

III 個別事業計画

定款第4条に掲げる6事業、「企画事業」、「育成・支援事業」、「調査研究事業」、「情報収集・提供」、「施設の管理運営受託事業」及び「その他法人の目的を達成するために必要な事業」について、以下のとおり実施します。

1 企画事業

当財団が山口市から管理運営を受託している山口市民会館、中原中也記念館及び山口情報芸術センターにおいて、各施設の持つ特性を生かしながら、文化振興に関する様々な企画事業を実施することで、市民の皆様が幅広く芸術文化に触れる機会、参加する機会を創出します。

(1) 事務局

山口市民会館や山口情報芸術センター等、市内の文化施設を活用して、広域的かつ幅広い年齢層を対象とした、演劇・オペラなどの舞台芸術や、室内楽コンサートの公演を行います。

(2) 山口市民会館

クラシックコンサートなどの質の高い音楽の鑑賞機会を提供するとともに、娯楽性の高い落語会などを開催します。

また、毎年恒例となった市民参加型のコンサートの開催など、市民に多様な芸術文化の鑑賞機会を提供します。

(3) 中原中也記念館

中原中也を軸として、その軌跡や親交のあった人物等を紹介するテーマ展示や企画展、特別企画展を実施するとともに、中也の人物像と作品を分かりやすく解説し、理解を深める一助として、講演会や読書会を開催します。

また、中也の生誕日には、詩の朗読を好んだ中也に倣い、自作や愛読の詩を朗読する市民参加型イベント「中原中也生誕祭」を実施します。

(4) 山口情報芸術センター[YCAM]

新たな芸術表現を創造し、国内外へ発信していくこと、メディア・コミュニケーション技術や最新テクノロジーの社会応用を実験できる施設として存在すること、その成果を市民に質の高い文化芸術体験や教育的な価値として届けることを基本理念として、多彩な企画を実施するとともに、市民や地域コミュニティとの関わりを意識した事業を進めます。

また、山口市教育委員会や山口市中心市街地活性化推進室との連携事業に、引き続き取り組みます。

2 育成・支援事業

財団友の会会員へのサービス向上を図るとともに、組織の拡充に努めます。

また、市民が日常的に芸術文化に触れる機会、文化活動に取り組む機会の拡充を図るため、市民の自主的な文化活動に対し助成金を交付し、側面的に支援する事業を継続実施します。

(1) 友の会の拡充と運営

公益財団法人山口市文化振興財団友の会「Ars Nova Yamaguchi」(呼称:エニー)の会員について、既加入者の継続加入及び新規加入の促進を図ります。

なお、令和8年度は、3月25日から6月7日にかけて入会金無料を特典とする新規入会キャンペーンを実施します。

① 会員期間

入会日から翌年の入会月末まで

② 会費

- ・入会金(更新時には不要) 500円
- ・年会費 1,500円

③ 会員特典

- ・チケットの先行予約及び割引購入
- ・情報誌(年3回発行)及び催物案内(毎月末)の定期送付
- ・入会時及び更新時に YCAM シネマ及び中原中也記念館の招待券進呈

④ 会員数の推移(2月末時点件数)

種 別	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
個人会員	988	1,024	1,313	1,714	1,734	1,710

(2) 市民文化活動支援事業助成金交付事業

営利を目的としない市内の個人及び団体等が行う文化事業を助成支援するため、平成9年度に創設した「公益財団法人山口市文化振興財団市民文化活動支援事業」を継続実施します。

市報への募集記事掲載や市内関係機関への資料配布等による広報を行い、より多くの市民の自主的かつ創造的な芸術文化活動を支援します。

① 募集期間

令和8年3月1日～3月30日

② 助成金額

1事業につき20万円を上限

③ 審査方法

審査委員会の設置、開催

④ 申請及び採択件数の推移

	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
申請件数	9	11	15	14	17	16
採択件数	8	11	15	13	13	15

3 調査研究事業

(1) 中原中也研究

関係資料の調査、収集、修復、複製の製作等により、中原中也研究を推進します。

(2) 自主企画事業に関する調査及び研究

公演毎にアンケート調査を随時行い、企画事業に対する市民ニーズ等の調査研究を進めます。

また、事業成果のまとめとして、ドキュメント制作や展示・公演記録、ワークショップパッケージ等の情報発信に関わる作業を行います。

4 情報収集・提供事業

(1) 情報誌「any」の刊行

平成9年1月から刊行している情報誌を年3回、継続刊行します。

(2) 山口市民会館催し物案内の発行

定期発行していた「催しものご案内」を終了し、市民会館における催し物を紹介案内する広報物を継続的に発行します。

(3) 中原中也記念館 館報第32号の発行

活動記録、寄稿文等を掲載する館報を年1回、継続発行します。

(4) 機関紙「中原中也研究」第31号の刊行

研究論文、エッセイ、講演・シンポジウム記録等を掲載する機関誌を年1回、継続刊行します。

(5) 山口情報芸術センター催し物案内の発行

山口情報芸術センターにおける催し物を紹介案内する広報物を継続的に発行します。

(6) ホームページの充実

財団及び山口情報芸術センター、中原中也記念館、山口市民会館のホームページにより、イベント情報を随時発信します。

また、財団の主催・共催公演に関しては、財団及び山口情報芸術センターのホームページからでもチケット予約ができるほか、友の会への入会・更新もホームページ上から手続き可能となっています。

5 施設の管理運営受託事業

当財団が山口市から管理運営を受託している山口市民会館、中原中也記念館及び山口情報芸術センターにおいて、お客様に「安全、安心、快適」に利用していただけるよう適切な業務を行います。

また、山口市民会館及び山口情報芸術センターにおいては、市の条例に基づいた施設の貸与事業を行い、利用者のニーズを踏まえた施設運営に努めます。

6 その他法人の目的を達成するために必要な事業

山口市が主催する、山口市出身の詩人中原中也の業績を顕彰するために創設された現代詩を対象とする文学賞、「中原中也賞」について、市からの委託によりその贈呈式の運営補助を行います。

第31回目となる今回の中原中也賞には、公募・推薦の詩集 267 点の中から成清朔^{なりきよさく}の『彼方の幽霊』が選ばれ、中原中也の生誕日である4月29日に、賞の贈呈式と記念講演を開催します。

企画事業一覧 財団事務局

事業名	開催時期等	内容
クコノツコの通りすがり工作ワークショップ「コルク人をつくろう!」	4月4日(土) 場所: 山口情報芸術センター	山口市内在住の倉田美絵・佐々木範子の2人の工作ユニット“クコノツコ”による、申込なしで体験できるワークショップ。クコノツコとの共催事業です。
歌舞伎講座	5月9日(土) 場所: 山口市民会館	歌舞伎をもっと身近に感じてもらう機会となるよう歌舞伎の世界を分かりやすく解説する初心者のための講座。ルネッサながととの共催事業です。
島根・山口連携プロジェクト ストラディヴァリウス・スーパー・プレミアム・コンサート 2026	5月28日(木) 場所: 山口市民会館	製作されてから300年以上の時を経てもなお、色あせない音色から、名器と呼ばれる「ストラディヴァリウス」が11台集結し、またベルリンフィルのトッププレイヤーたちが演奏する贅沢なコンサートを3年ぶりに開催します。島根県益田市の島根県芸術文化センター「グラントワ」と連携しての実施になります。
レッド・ベコーズ 「世界一の口笛ショー♪」	6月6日(土) 場所: 山口市民会館	口笛世界チャンピオンの高木満理子と、シンセサイザーを巧みに操る細川佳那枝による愉快で美しい音楽パフォーマンス。こどもステーション山口との共催事業です。
クコノツコの工作ワークショップ 「もっとまちをつくろう!」	6月13日(土)、14日(日) 場所: 山口情報芸術センター	工作ユニット“クコノツコ”による、ダンボールを使って家とまちをつくるワークショップ。2023年の「まちをつくろう!」ワークショップのバージョンアップ版になります。クコノツコとの共催事業です。
松元ヒロ・ソロライブ 2026	6月28日(日) 場所: 山口市民会館	政治や社会問題に鋭く切り込むネタが持ち味の芸人・松元ヒロによるソロライブを上演します。こどもステーション山口との共催事業です。
ジャン・レノ ソロパフォーマンス「らくだ」	7月6日(月)、8日(水) 場所: 山口情報芸術センター	「レオン」「グラン・ブルー」など、その唯一無二な存在感で国際的な映画俳優として知られるジャン・レノによるソロパフォーマンス公演を開催。自ら過去の出演作を紹介しながら、ピアノとギターの生演奏を交えて、シャンソンと日本の歌も織り交ぜ、自身の人生を振り返ります。
ヤノミのスタンダップ・コメディ 「新郎新婦の入場です!」	9月27日(日) 場所: 山口市民会館	ヤノミがお届けする、爆笑ブライダル・コメディ。おめでたい「結婚式」に巻き起こる、悲喜こもごもの人間ドラマが描かれます。こどもステーション山口との共催事業です。

事業名	開催時期等	内容
PERSONS RELOAD TOUR “DISCOVER JAPAN 47”	10 月 11 日(日) 場所: 山口市民会館	「Dear Friends」「7 Colors」など疾走感あふれる楽曲で熱狂的なファンをもつ PERSONZ によるライブ。キャンディプロモーション広島との共催事業です。
山口薪能	10 月 12 日(月・祝) 場所: 野田神社能楽堂	野田神社能楽堂で開催される幻想的な伝統芸能イベント。篝火(かがりび)の明かりに照らされた野外舞台上、能や狂言の名作が演じられます。山口薪能実行委員会との共催事業です。
森高千里コンサート	11 月 7 日(土) 場所: 山口市民会館	「17 オ」「私がオバさんになっても」などのヒット曲で知られる森高千里によるコンサート。キャンディプロモーション広島との共催事業です。
人形劇団むすび座「ニルスのふしぎな旅」	11 月 28 日(土) 場所: 山口市民会館	セルマ・ラーゲルレーヴの原作「ニルスのふしぎな旅」を基にした迫力の大型人形劇を上演します。こどもステーション山口との共催事業です。
ハラミちゃんコンサート	12 月 5 日(土) 場所: 山口市民会館	人気ポップピアニストとして活躍する、ハラミちゃんのコンサート。キャンディプロモーション広島との共催事業です。
舞台映像上映アーカイブシアター	12 月 11 日(金)、12 日(土) 予定 場所: 山口情報芸術センター	一般社団法人 EPAD が収集している舞台芸術作品のアーカイブ映像を 3 本上映します。上映作品: ヨーロッパ企画 『あんなに優しくったゴーレム』(2022 年上演) / ホリプロ 舞台『未来少年コナン』(2024 年上演) / 維新派 『MAREBITO』(2013 年上演)
スターダスト・レビュー コンサート	2027 年 2 月 6 日(土) 場所: 山口市民会館	1981 年デビューの根本要率いる実力派ロックバンド、スターダスト・レビューによるコンサート。キャンディプロモーション広島との共催事業です。
人形劇団クラルテ「パンどろぼう」	2027 年 2 月 14 日(日) 場所: 山口市民会館	人気絵本シリーズ「パンどろぼう」の人形劇を人形劇団クラルテが上演。こどもステーション山口との共催事業です。

山口市民会館

事業名	開催時期等	内容
爆笑！特撰落語会 桂文珍・立川晴の輔・桂宮治	4月7日(火)	テレビ番組などでおなじみの人気落語家、桂文珍・立川晴の輔・桂宮治による公演です。
こばやしあいみ 小林愛実 ピアノ・リサイタル	5月30日(土)	「ショパン国際ピアノコンクール」第4位に入賞を果たした、宇部市出身のピアニスト、小林愛実による、山口市民会館では3回目となるピアノコンサートです。
第3回 Joint Concert	7月5日(日)	山口県立大学吹奏楽団 BLAZE、山口大学文化会吹奏楽部、山口学芸大学・芸術短期大学による、3回目の開催となる合同の演奏会です。 ゲストにサックス奏者のユッコ・ミラー氏を迎えます。同団体との共催事業として開催します。
第29回ニューイヤー バンドフェスティバル 2027	2027年1月23日(土)	山口県吹奏楽連盟加盟団体が、平素の練習成果を発表するとともに、他団体の演奏を聴くことにより、演奏技術、音楽表現力の向上、団体間の親睦を図るコンサートです。
宝くじ文化公演 あがつまひろみつ 「上妻宏光 Standard Songs feat. ちくぜん 佐藤竹善」	2027年2月20日(土)	津軽三味線の“伝統と革新”を追求し続けている上妻宏光と、シングライクトーキングのボーカリスト佐藤竹善による、スタンダード・ナンバーからJ-POP、原点である「津軽じょんから節」まで、ジャンルの超越と和洋を融合させたステージです。
第54回市民コンサート	2027年3月14日(日)	年度内に開催された各種音楽コンクールにおいて優れた成績を収められた方や、平素から熱心に音楽活動を行っている方々を招いてのコンサートです。市内の中高生で編成するジュニアオーケストラがコンサートの最後を締めくくります。

中原中也記念館

事業名	開催時期等	内容
第 23 回テーマ展示 「詩集『在りし日の歌』」	2 月 18 日(水) ～11 月 29 日(日) ※特別企画展期間を除く。	1937 年 9 月、詩集『在りし日の歌』のための清書原稿をまとめ終えた中原中也は、友人の小林秀雄に原稿を託し、郷里の山口に引き揚げようとしていました。しかしその翌月、中也は病に倒れ、30 歳の若さでこの世を去ります。詩集が刊行されたのは半年後の 1938 年 4 月、小林ら友人たちの尽力によるものでした。第二詩集にして遺作となったこの詩集には、「骨」「一つのメルヘン」「月夜の浜辺」といった中也の代表作など、全 58 篇が収められています。 本展では、『在りし日の歌』編集の背景をたどるとともに、収録詩の鑑賞などを通じて、詩集『在りし日の歌』の魅力を紹介します。
企画展 I コラボレーション 展示 「萩の陶工と中原中也 土の詩情」	4 月 22 日(水) ～7 月 26 日(日)	400 年以上の伝統を誇る萩焼と中原中也の詩のコラボレーション展示を開催します。2025 年秋に新宿の柿傳 かきでん ギャラリーにて開催された萩焼の展覧会「萩傳流 V ―詩心―」では、中也の詩をテーマに 6 名の萩焼作家が作品を制作・展示しました。 本展では新たに作家 6 名が参加し、計 12 名により展示を行います。作家それぞれが中也の詩 1 篇をテーマに制作した萩焼を中也の詩とともに展示します。
中原中也生誕祭「空の下 の朗読会」	4 月 29 日(水・祝)	毎年、中也の生誕日に記念館中庭で開催。 第一部は、詩の朗読を好んだ中也に倣い、自作や愛読の詩を朗読する自由参加の朗読会を行います。第二部は、君島大空 きみしまおおぞら (音楽家・ギタリスト)によるミニライブを行います(無料)。 このほか、オンライン・イベントとして、朗読を動画で X(旧 Twitter)に投稿いただく「中也 web 朗読会」を行います。
屋外展示	5 月～2027 年 4 月	中庭において、年間テーマ「故郷の詩」にちなんで中也の詩を紹介します。

事業名	開催時期等	内容
第 11 回ぼうしの詩人賞 ～あつまれ！未来の中也たち！～	募集：7 月上旬～10 月中旬	帽子をかぶった中也の肖像写真のイメージから名付けられた「ぼうしの詩人賞」。 山口市内の小・中学校に在籍する児童・生徒を対象に、「中原中也」や「詩」に触れる機会をつくるため創設しました。 12 月上旬に表彰式・朗読会を、2027 年 2 月 18 日～3 月 28 日に入選作品の展示を行います。
特別企画展 「詩の舷灯——高森文夫と中原中也」 げんとう	7 月 30 日(木) ～10 月 4 日(日)	中原中也には、弟のように親しく接していた詩人がいました。現在の宮崎県日向市出身で 3 歳年下の高森文夫です。中也と高森は一緒に旅行に出かけたり、同じ下宿で暮らしたりするほど親密な間柄でした。詩人として中也は高森に大きな影響を与え、中也もまた詩集『山羊の歌』発行に際してタイトルなどを高森に相談したり、高森が詩集を発行したときは書評を書いたりしています。 本展では、これまであまり知られることがなかった高森と中也との深い交友について紹介します。
「中原中也研究」第 31 号	8 月 31 日(月)発行	中原中也記念館の機関誌として、年 1 回発行します。
公開講演	9 月 5 日(土)	「中原中也の会」との共催により、講演会を行います。
企画展Ⅱ 「やまぐちの詩人・和田健の軌跡」	前期 10 月 7 日(水) ～11 月 29 日(日) 後期 2027 年 2 月 18 日(木) ～4 月 11 日(日)	わ だ た け し 和田 健は大正 4(1915)年に生まれ、昭和そして平成にかけて長く詩人として活動が続けるとともに、種田山頭火ら山口県ゆかりの文学者と交流して、その人と文学を著作や講演等を通じて広く紹介するなど、多方面にわたって山口県の文化振興に尽くしました。 本展は、詩人としての活動を中心とする前期とその他の活動を全般的に紹介する後期とに分け、山口県立大学郷土文学資料センターに収蔵された和田旧蔵資料を通じて、その幅広い足跡をたどります。

事業名	開催時期等	内容
中也忌	10 月 22 日(木)	中也の命日 10 月 22 日、中也在眠る「中原家累代之墓」(吉敷・経塚 ^{きょうづか} 墓地)において、一般参加を募った墓前祭を行います。また、募集したメッセージを墓前に供えるとともに、命日の前後には、追悼イベントを行います。
中原中也を読む会	毎月第 4 金曜日	教育普及事業として実施します。 テーマに沿った中也の詩を読み込んだり、記念館の展示を学芸員の解説とともに見学するなど、気軽におしゃべりしながら、詩の世界を楽しく味わうことができます(無料)。

山口情報芸術センター[YCAM]

事業名	開催時期等	内容
アート事業		
「里央」新作展覧会リサーチ	4月～5月	今後が期待される若手アーティストのインスタレーションなどを紹介するシリーズ scopio measure#18として、「里央」による展覧会を開催します。近年注目を集め続けている「恋愛リアリティショー」をモチーフに、男女だけを想定された社会構造や、SNSなどで映し出されたものだけで状況を判断してしまう安易さ、編集がどの視点で行われているのかなど、作品を通して現代のメディアについて問うものとなる予定です。2026年度はリサーチを行い、それを共有するための公開イベントを実施し、2027年度に展覧会を開催します。
張碩尹(チャン・ティントン) x Blast Theory(ブラスト・セオリー) リサーチ	7月下旬の予定	YCAMでも2023年に「浪のしたにも都のさぶらふぞ」を発表した現代美術家の張碩尹と、テクノロジーとパフォーマンスを融合させ社会・政治的テーマを探究する英国のインタラクティブアートグループ Blast Theory による展覧会を開催します。山口では、空き家や過疎問題などのリサーチを元に制作を行います。2026年度はアーティストによる滞在リサーチを行い、それを共有するための公開イベントを実施し、2027年度に展覧会とパフォーマンスを開催します。
Yamaguchi Seasonal 2026 坂本龍一+YCAM InterLab Forest Symphony	7月24日(金)～12月6日(日)	音楽家／アーティストの坂本龍一とYCAMのコラボレーションによるインスタレーション作品《Forest Symphony》の展示です。 本作は世界各地の樹木の生体電位のデータからサウンドを生成する作品で、2020年から「雪舟庭」で知られる山口市の常栄寺にて期間限定で展示を重ねており、今回が開催7回目となります。
大友良英新作展新作展	10月17日(土)～2027年3月1日(月) ※7月24日(金)からホワイエで一部先行オープンの予定	大友良英の集大成となる新作を含む大規模展覧会を開催します。新作を含む5点の作品を展示する予定で、若手アーティストとのコラボレーションや、市民との協働による制作手法を採用することで、関わる人々との間に起きる即興的なやり取りを作品の要素とする、大友良英ならではのアート展となります。会期中、ライブを含むイベントも多数行う予定です。

事業名	開催時期等	内容
ねじ 振子ぴじん+YCAM 新作パフォーマンス 「せいせいのせんせい」	通年	振付家・ダンサーのねじ振子ぴじんと、現役エンジニアで SF 作家の斧田小夜とともに、YCAM が子どもたちに届けるオリジナルパフォーマンスです。 急速に発展するテクノロジーが私たちの生活のあらゆる場面で身近になった今、学校の教室を舞台に、子どもたちに未来を問いかける体験型パフォーマンスです。 本作は、2025 年に初公演を行ったもので、2026 年度は、鑑賞教育の一環として小学校等地域の教育機関での公演を行います。また、国内の劇場に巡回予定です。
アクセシビリティ共同研究	通年	山口大学国際総合学部や九州大学大学院芸術工学研究院との共同研究として、YCAM をアクセシビリティ検討を目的としたワークショップを実施する場として活用し、アクセシビリティやその周辺の課題を考えるための議論を行い、探索的リサーチ、チャレンジの抽出、要件化、提案、プロトタイプ、実装まで行います。2026 年度は共同研究の 1 年目としてまずはリサーチとチャレンジの抽出を中心に活動するなかで、ユーザーリサーチ／フィールドリサーチを行います。
教育普及事業		
フレームワーク検討	通年	市民が興味関心を抱き来館要因となるような体験デザインの調査研究とその実装を行います。これまでの研究開発で蓄積された成果をハンズオン展示や体験ツアーの形で可視化し、YCAM のコンセプトを体験的に伝えることができるようにします。
アフターアワーカフェ	通年	舞台公演や映画作品を見た後に、観客同士が気軽に話せる場を設け、作品に対する自分の考えを深め、新たな視点に触れるきっかけとする教育普及活動を展開します。
サポートスタッフ研修	通年	対話型鑑賞や作品鑑賞、ファシリテーション、ギャラリートツアーなどサポートスタッフの興味関心に合わせて行う作品を見る力をつける基礎研修のほか、展覧会や事業に紐づく研修を各事業開始前に実施し、サポートスタッフの育成を図ります。

事業名	開催時期等	内容
シネマ事業		
真夏の夜の星空上映会 2026	8 月 14 日(金)～16 日(日)	隣接する中央公園で開催する毎年恒例の野外上映イベントです。多彩なジャンルの映画を上映することから、親子連れからお年寄りまで多くの方々が来場し、YCAM の「夏の風物詩」として大きな賑わいを見せています。2026 年も 3 日間に渡り 3 本の映画を上映します。
YCAM 爆音映画祭 2026	8 月 28 日(金)～30 日(日)	YCAM の音響環境を最大限に利用し、繊細な大音響で映画を鑑賞する上映イベントです。 爆音映画祭とは、映画評論家の樋口泰人 ^{ひぐちやすひと} が国内外で開催している上映イベントで、ライブ・コンサート向けの大規模かつ高品質なスピーカーを用いて映画を鑑賞するものです。今年も樋口の監修の下、国内最高レベルの音響環境といわれるスタジオ A を会場に、工夫に溢れたセッティングで上映を実施し、これまでにない映画体験を創造します。
YCAM シネマ	通年	国内外の優れた映画を選定し上映しています。会場となるスタジオ C は、35mm フィルムからデジタル上映まで幅広い上映素材に対応した上映機材を備え、鮮明なデジタル作品だけではなく、今や上映機会の少なくなったフィルム作品も鑑賞できます。映画をきっかけにメディア・テクノロジーを用いた表現のエッセンスの一端に触れられるよう、今年も古典から最新作まで、さまざまなジャンルの映画を上映します。また、上映に併せて監督や出演者らのトークイベントを随時開催します。
日本映画上映活動 「武満徹没後 30 年記念 スクリーンを彩る映画音楽(仮称)」	10 月(予定)	特色ある日本映画の鑑賞機会の充実を図る「日本映画上映活動」の一環として、 日本を代表する作曲家・武満徹の没後 30 年となる節目の年を記念して、武満徹の音楽と映像が織りなす世界を体感できる作品の上映を行います。
優秀映画上映活動	11 月又は 12 月(予定)	国立映画アーカイブが文化庁と日本各地の文化施設と連携・協力のもと実施している「優秀映画鑑賞推進事業」の一環として、広く市民の方に優れた日本映画の鑑賞機会を提供します

事業名	開催時期等	内容
社会連携事業		
コロガルあそびのひゃっかて ん 2026	【夏会期】7 月 11 日(土)～ 9 月 13 日(日) 【冬会期】11 月 21 日(土)～ 2027 年 1 月 31 日(日)	子どもたちが遊びを通じて自ら考え、創造するための環境としてデザインされた遊び場「コロガル公園シリーズ」の最新版です。 会場は山口市中心市街地に位置する百貨店で、百貨店や商店街の特性を生かし、子どもたちのアイデアに対してさまざまな人たちからフィードバックを受けることで、遊びを通じて他者や社会とつながるコミュニケーションツールとしての公園の実現を、山口市と進める「アートでつなぐまちの活性化事業」の一環として実施します。
未来の山口の授業 at School	通年	山口市教育委員会と共同で実施する「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の一環として、ファブラボ山口の協力のもと、山口市内の小中学校で、YCAM が開発した教育プログラムを実施するとともに、学校教員向けの研修を開催します。 情報を分かりやすく伝達、発信する能力や、プログラミング的思考などの能力を育み、これからの社会を担う人材の育成に繋げていきます。
やまぐちアートコミュニケーター プログラム 2026 「架空の学校 アルスコーレ」	通年	アートや学びに関するイベントの企画制作に携わる人材を育成する長期間のプログラムです。 このプログラムは、公募で集まった市民を対象に実施するもので、イベントの企画制作に必要な「観る力」「面白がれる力」を実践を通して習得し、中心市街地で行うワークショップや展覧会、イベントを通じて、成果を公開していきます。
その他事業		
委嘱作品の巡回	通年	開館以来、YCAM が制作し、発表してきたオリジナルの委嘱作品やワークショップの多くが、国内外の美術館や劇場、アートフェスティバルなどへ巡回しており、このことが現在の国内外からの高い評価へとつながっています。 YCAM のより一層の価値向上に資するため、委嘱作品の巡回展に積極的に対応します。

事業名	開催時期等	内容
プロモーション事業	通年	YCAM の多岐に渡る活動の内容や魅力を、ポータルサイトや、テレビ・新聞をはじめとするマスメディア、ウェブマガジンなどのオンラインメディアへ向け て発信していきます。 また、年間のラインナップを紹介するリーフレットを制作し全戸配布するなど、幅広い層への情報発信を積極的に進め、YCAM への理解度を高めていきます。

予算書(正味財産増減計算書ベース)

令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	(参考) 前年度予算額
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
基本財産運用益	3,000	3,000
特定資産運用益	0	0
受取会費	2,400,000	2,700,000
事業収益	413,001,000	459,615,000
受取補助金等	272,556,000	320,126,000
受取寄付金	1,000	1,000
雑収益	25,419,000	24,136,000
経常収益計	713,380,000	806,581,000
(2) 経常費用		
事業費	656,277,000	751,256,000
管理費	57,103,000	55,325,000
経常費用計	713,380,000	806,581,000
当期経常増減額	0	0
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計	0	0
(2) 経常外費用		
経常外費用計	0	0
当期経常外増減額	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0
一般正味財産期首残高	11,000,000	10,000,000
一般正味財産期末残高	11,000,000	10,000,000
II 指定正味財産増減の部		
基本財産運用益	3,000	3,000
一般正味財産への振替額	-3,000	-3,000
当期指定正味財産増減額	0	0
指定正味財産期首残高	10,000,000	10,000,000
指定正味財産期末残高	10,000,000	10,000,000
III 正味財産期末残高	21,000,000	20,000,000

予算書内訳表(正味財産増減計算書ベース)
 令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

科目	公益目的事業会計						収益事業等会計						法人会計	内部取引消去	合計
	公1 財団事務局 企画運営事業	公2 山口市民会館 運営事業	公3 中原中也記念館 運営事業	公4 山口情報芸術 センター 運営事業	共通	小計	収1 山口市民会館 収益等事業	収2 中原中也記念館 収益等事業	収3 山口情報芸術 センター 収益等事業	他1 財団受託事業	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部															
1. 経常増減の部															
(1) 経常収益															
基本財産運用益															
基本財産受取利息					3,000	3,000									3,000
特定資産運用益															
特定資産受取利息															
受取会費															
受取会費	2,400,000					2,400,000									2,400,000
事業収益															
チケット収益	16,325,000	3,000,000		12,250,000		31,575,000									31,575,000
施設管理運営収益		66,353,000	26,917,000	157,241,000		250,511,000	14,590,000					14,590,000	31,483,000		296,584,000
事業企画運営収益		1,600,000	1,674,000	79,100,000		82,374,000				2,468,000		2,468,000			84,842,000
受取補助金等															
受取文化事業補助金	24,821,000	15,120,000	32,665,000	158,095,000		230,701,000							25,455,000		256,156,000
受取国庫助成金															
受取民間助成金	1,000,000			15,400,000		16,400,000									16,400,000
受取寄付金															
受取寄付金	1,000					1,000									1,000
雑収益															
受取利息													1,000		1,000
雑収益	793,000	58,000	1,130,000	19,633,000		21,614,000	2,000	3,097,000	541,000			3,640,000	164,000		25,418,000
経常収益計	45,340,000	86,131,000	62,386,000	441,719,000	3,000	635,579,000	14,592,000	3,097,000	541,000	2,468,000		20,698,000	57,103,000		713,380,000
(2) 経常費用															
事業費															
給料	11,295,000	15,244,000	21,474,000	119,380,000		167,393,000	1,443,000	994,000	403,000			2,840,000			170,233,000
職員手当	2,169,000	4,123,000	4,674,000	27,296,000		38,262,000	266,000					266,000			38,528,000
共済費	2,292,000	3,267,000	4,592,000	24,212,000		34,363,000	290,000					290,000			34,653,000
福利厚生費	28,000	36,000	42,000	210,000		316,000	6,000					6,000			322,000
退職金共済掛金	240,000	256,000	300,000	1,800,000		2,596,000	44,000					44,000			2,640,000
賃金	252,000		2,917,000	10,220,000		13,389,000			18,000			18,000			13,407,000
諸謝金	43,000	50,000	854,000	600,000		1,547,000				389,000		389,000			1,936,000
旅費交通費	250,000	70,000	1,189,000	4,230,000		5,739,000									5,739,000
費用弁償	1,159,000		380,000	8,701,000		10,240,000				581,000		581,000			10,821,000
消耗品費	32,000	1,003,000	768,000	18,628,000		20,431,000	211,000		23,000	4,000		238,000			20,669,000
燃料費		10,000		360,000		370,000	3,000					3,000			373,000
食糧費	220,000	204,000	15,000	444,000		883,000	5,000			50,000		55,000			938,000
印刷製本費	1,729,000	603,000	1,157,000	3,645,000		7,134,000	34,000	2,000,000	7,000			2,041,000			9,175,000
光熱水料費		18,573,000	3,680,000	61,214,000		83,467,000	4,107,000					4,107,000			87,574,000
修繕費		1,639,000	400,000	2,640,000		4,679,000	361,000					361,000			5,040,000
通信運搬費	2,400,000	370,000	555,000	4,537,000		7,862,000	42,000	74,000	6,000			122,000			7,984,000
広告料	650,000	1,920,000	130,000	500,000		3,200,000				10,000		10,000			3,210,000
手数料	912,000	824,000	243,000	1,637,000		3,616,000	1,000	29,000	3,000			33,000			3,649,000
保険料		353,000	105,000	1,155,000		1,613,000	61,000					61,000			1,674,000
委託料	17,507,000	37,102,000	17,088,000	118,711,000		190,408,000	7,629,000		81,000	1,045,000		8,755,000			199,163,000
使用料及び賃借料	2,652,000	401,000	1,602,000	23,019,000		27,674,000	89,000			289,000		378,000			28,052,000
負担金		33,000	162,000	90,000		285,000									285,000
助成金	1,500,000					1,500,000									1,500,000
租税公課	10,000	50,000	59,000	8,493,000		8,612,000				100,000		100,000			8,712,000
管理費															
報酬													125,000		125,000
給料													9,857,000		9,857,000
職員手当													1,877,000		1,877,000
共済費													2,049,000		2,049,000
福利厚生費													21,000		21,000
退職金共済掛金													180,000		180,000
賃金													288,000		288,000
旅費交通費													45,000		45,000
費用弁償													10,000		10,000
交際費													20,000		20,000
消耗品費													711,000		711,000
燃料費													130,000		130,000
印刷製本費													225,000		225,000
光熱水料費													19,895,000		19,895,000
修繕費													591,000		591,000
通信運搬費													837,000		837,000
手数料													471,000		471,000
保険料													65,000		65,000
委託料													11,789,000		11,789,000
使用料及び賃借料													3,136,000		3,136,000
負担金													128,000		128,000
租税公課													4,115,000		4,115,000
退職給付費用													538,000		538,000
経常費用計	45,340,000	86,131,000	62,386,000	441,722,000		635,579,000	14,592,000	3,097,000	541,000	2,468,000		20,698,000	57,103,000		713,380,000
当期経常増減額				△ 3,000	3,000										
2. 経常外増減の部															
(1) 経常外収益															
経常外収益計															
(2) 経常外費用															
経常外費用計															
当期経常外増減額															
当期一般正味財産増減額				△ 3,000	3,000										
一般正味財産期首残高													11,000,000		11,000,000
一般正味財産期末残高				△ 3,000	3,000								11,000,000		11,000,000
II 指定正味財産増減の部															
基本財産運用益					3,000	3,000									3,000
一般正味財産への振替額					△ 3,000	△ 3,000									△ 3,000
当期指定正味財産増減額															
指定正味財産期首残高					10,000,000	10,000,000									10,000,000
指定正味財産期末残高					10,000,000	10,000,000									10,000,000
III 正味財産期末残高				△ 3,000	10,003,000	10,000,000							11,000,000		21,000,000

資金調達及び設備投資の見込みについて
(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

(1) 資金調達の見込みについて

当期中における借り入れの予定の有無を記載し、借入予定がある場合には、その借入先等を記載してください。

借入れの予定		☐	あり	☒	なし
事業番号	借入先	金額		使途	

(2) 設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資(除却又は売却を含む。)の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

借入れの予定		☐	あり	☒	なし
事業番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額		資金調達方法又は取得資金の使途	

